

第6次高松市総合計画（平成28（2016）年度～2023年度）

# 高松市まちづくり戦略計画

第2期 平成30（2018）年度～2020年度

平成30（2018）年3月

高松市

# 目 次

ページ

第1章	第2期まちづくり戦略計画の概要	1
1	策定の趣旨	2
2	計画の期間	2
3	計画の範囲	3
4	計画の進行管理	3
5	体系	4
第2章	重点取組事業	7
1	重点取組事業一覧	8
2	計画期間内の重点取組事業の概算事業費	13
3	まちづくりの目標別重点取組事業	
3-1	健やかにいきいきと暮らせるまち	15
3-2	心豊かで未来を築く人を育むまち	43
3-3	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	63
3-4	安全で安心して暮らし続けられるまち	101
3-5	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	127
3-6	市民と行政がともに力を発揮できるまち	141
4	第2期まちづくり戦略計画において掲げるテーマ	154
第3章	体系別事業一覧	157
1	健やかにいきいきと暮らせるまち	158
2	心豊かで未来を築く人を育むまち	161
3	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	164
4	安全で安心して暮らし続けられるまち	167
5	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	172
6	市民と行政がともに力を発揮できるまち	174
第4章	分野別計画	177



# 第1章

## 第2期まちづくり戦略計画の概要

## 第1章

## 第2期まちづくり戦略計画の概要

## 1 策定の趣旨

第6次高松市総合計画の基本構想で掲げた目指すべき都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」を実現するべく、6つのまちづくりの目標達成に向けて重点的、戦略的に推進する主要な施策・事業等について、実施年度、事業量等を具体化する短期的な実施計画として「まちづくり戦略計画」を定めています。

「第2期まちづくり戦略計画」においては、30年後、50年後の将来を見据え、活力を失わず、市民が生き生きと暮らせるまちの実現を目指し、人口減少、少子・超高齢社会への対応はもとより、昨今の厳しい社会情勢や市民ニーズの変化にも対応できるよう、新たに着手・拡充する事業も含め、向こう3年間における施策・事業を取りまとめております。

また、「第2期まちづくり戦略計画」において重要課題として取り組む「コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり」、「シビックプライドの醸成」、「スマートシティの推進」、「切れ目のない子育て支援」、「医療・介護連携の推進」及び「共生社会ホストタウンの推進」の6つをテーマに掲げ、関連の事業を再整理しております。

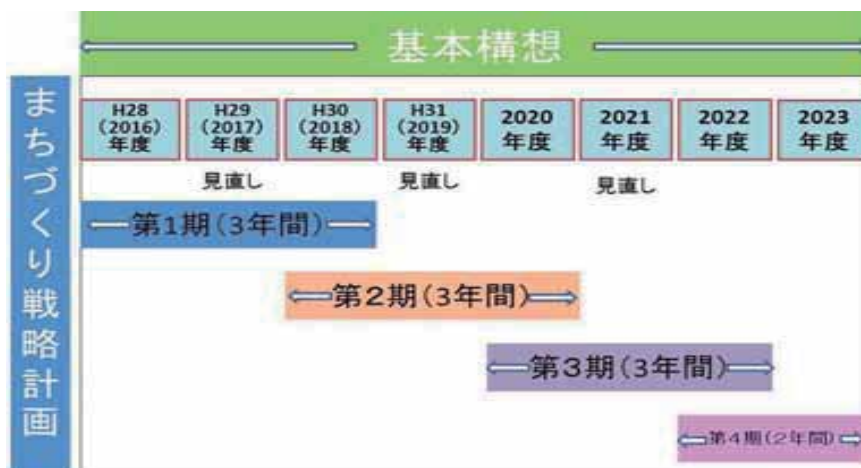
このまちづくり戦略計画を、毎年度の予算編成及び事業実施の指針として、総合的かつ計画的な市政運営とまちづくりを推進していきます。

## 2 計画の期間

第2期計画は、平成30(2018)年度から2020年度の3年間です。

まちづくり戦略計画は、基本構想に基づく政策・施策を計画的、効果的に実施し、時代の潮流や市民ニーズに対応した実効性の高い計画となるよう、総合計画の基本構想の期間(8年間)を4期に分け、2年ごとに見直しを行うローリング方式とし、第4期までの計画を策定していきます。

第1期から第3期までは3年間、第4期は2年間です。



### 3 計画の範囲

この計画は、基本構想に掲げる本市の目指すべき都市像の実現に向け、施策の大綱に基づき定めた施策体系に位置付けられた各種事業のうち、計画期間内に取り組む主な事業を対象とします。

この計画書では、対象事業のうち、重点的・戦略的に推進する取組や事業について、「重点取組事業」として取りまとめて掲載するほか、「重点取組事業」を含め、全事業について、「体系別事業一覧」として掲載します。

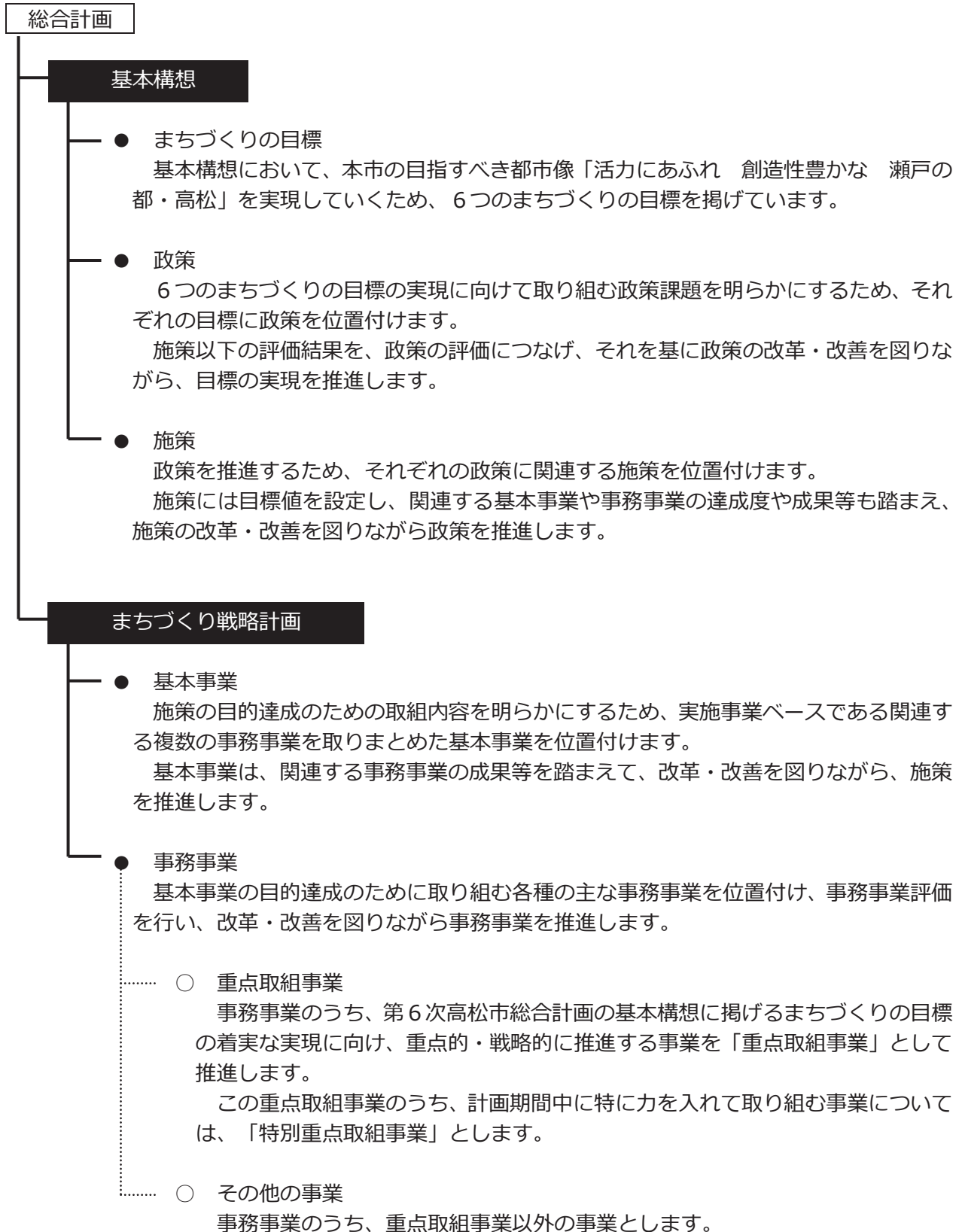
### 4 計画の進行管理

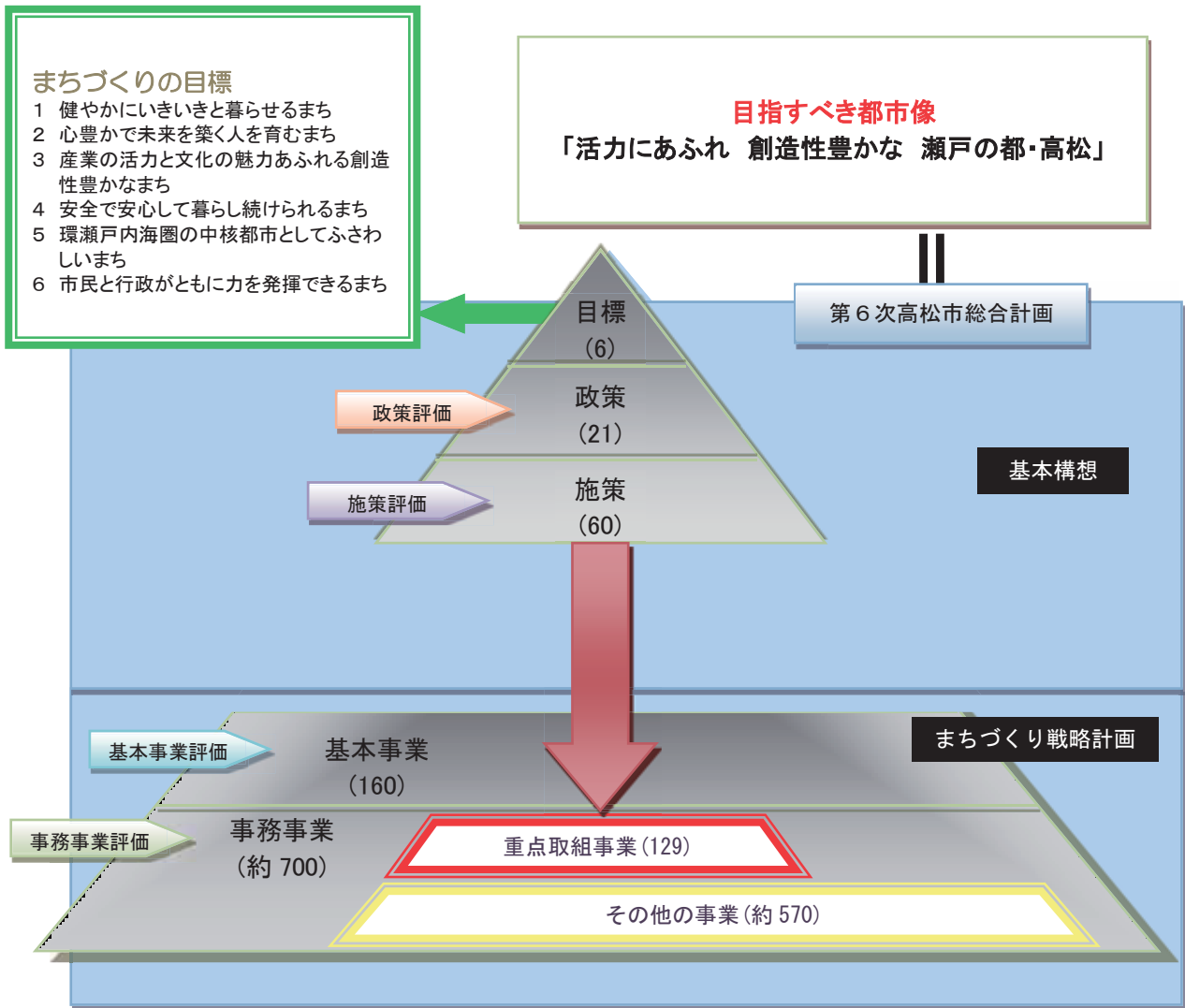
計画の進行管理については、財務会計システムと連携した行政評価システムを導入し、Plan（計画）-Do（実施）-Check（評価）-Action（改善）のマネジメントサイクル（PDCAマネジメントサイクル）に従った進行管理を行います。

また、この進行管理においては、施策、事務事業の各段階において市民にも分かりやすい指標(目標値)を設定することにより、市民の目線での進捗状況の的確な把握に努めるとともに、その達成度や成果についての評価を基に施策展開の内部的な見直しを進めるほか、市民満足度調査の結果等の外部的視点も踏まえる中で、選択と集中による施策・事業の重点化を図ります。



基本構想で定めた施策の大綱に基づき、まちづくりの目標から事務事業までをまちづくり戦略計画の体系として定め、政策・施策を具体的に展開していきます。









## 第2章

# 重点取組事業

## 第2章

## 重点取組事業

### 1 重点取組事業一覧

全129事業（うち新規事業25事業）

#### まちづくりの目標1

#### 健やかにいきいきと暮らせるまち

政策	施策	【重点取組事業】 26事業（うち新規4事業）		特別重点	ページ
1 子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実	1 子どもの成長への支援	①	妊娠期からの子育て世代包括支援事業	●	16
		②	こども未来館わくわく体験事業		17
		③	私立保育所・幼稚園等施設整備補助事業	●	18
		④	公立保育所・幼稚園等施設整備事業	●	19
		⑤	保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業		20
		⑥	子どもの貧困対策コーディネート事業（新規）		21
	2 子育て家庭への支援	⑦	子育て世代親元近居等支援事業		22
		⑧	こども食堂等支援事業（新規）	●	23
		⑨	放課後児童クラブ事業	●	24
		⑩	放課後子ども教室事業	●	25
		⑪	ファミリー・サポート・センター事業		26
		⑫	保育士確保緊急対策事業（新規）	●	27
2 支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成	1 地域福祉の推進	⑬	若者育成支援推進事業	●	28
		⑭	ユニバーサルデザイン推進事業	●	29
	2 地域包括ケアシステムの構築	⑮	在宅医療・介護連携推進事業	●	30
		⑯	生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業	●	31
		⑰	高齢者居場所づくり事業		32
		⑱	高齢者見守り事業	●	33
		⑲	認知症ケア推進事業	●	34
		⑳	地域ケア会議推進事業		35
	3 障がい者の自立支援と社会参加の促進	㉑	障がい者就労支援促進事業		36
		㉒	障がい者地域生活支援推進事業（新規）	●	37
㉓		障がい者アートリンク事業		38	
3 健康で元気に暮らせる環境づくり	1 健康づくりの推進	㉔	自殺対策推進事業		39
		㉕	がん対策推進事業		40
	2 医療体制の充実	㉖	新病院（附属医療施設を含む）整備事業	●	41

## まちづくりの目標2

### 心豊かで未来を築く人を育むまち

政策	施策	【重点取組事業】 19事業（うち新規3事業）		特別重点	ページ	
1 男女共同参画社会の形成	1 男女共同参画の推進	①	女性の就労相談事業		44	
		②	女性の活躍促進事業	●	45	
2 社会を生き抜く力を育む教育の充実	1 学校教育の充実	③	特別支援教育推進事業		46	
		④	少人数学級推進事業		47	
		⑤	英語教育推進事業		48	
		⑥	学校図書館活性化推進事業		49	
		⑦	児童生徒指導推進事業		50	
		⑧	高松型学校・地域連携システム推進事業（新規重点）		51	
	2 学校教育環境の整備	2 学校教育環境の整備	⑨	小・中学校校舎等増・改築事業	●	52
			⑩	小・中学校施設老朽化対策事業	●	53
			⑪	小・中学校トイレ整備事業	●	54
			⑫	給食センター整備事業		55
			⑬	高松第一高等学校校舎等改築事業		56
			⑭	教育ICT整備・活用推進事業（新規）	●	57
	5 家庭・地域の教育力の向上	5 家庭・地域の教育力の向上	⑮	子どもを中心とした地域交流事業		58
			⑯	大学等連携による地域の魅力発信事業		59
6 大学等高等教育の充実	6 大学等高等教育の充実	⑮	子どもを中心とした地域交流事業		58	
		⑯	大学等連携による地域の魅力発信事業		59	
3 心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成	1 生涯学習の推進	⑰	図書館分室活性化事業		60	
4 基本的人権を尊重する社会の確立	1 人権尊重意識の普及・高揚	⑱	LGBT啓発等推進事業（新規）		61	
		⑲	文化センター・児童館整備事業		62	

※新規重点・・・継続実施事業のうち、新たに重点取組事業として位置付けた事業

## まちづくりの目標3

### 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

政策	施策	【重点取組事業】 35事業（うち新規13事業）	特別重点	ページ
1 地域を支える産業の振興と経済の活性化	1 商工業の振興	① 中央商店街にぎわい促進事業		65
		② 企業誘致・起業支援による地域経済活性化促進事業	●	66
	2 農林水産業の振興	③ 優良農地確保対策事業 (新規)		67
		④ 高松産ごじまん品6次産業化等支援事業	●	68
		⑤ 有害鳥獣被害対策事業		69
		⑥ たかまつ農業ICT導入活用支援事業 (新規)	●	70
		⑦ 卸売市場整備事業	●	71
	3 特産品の育成・振興とブランド力の向上	⑧ 伝統的ものづくり支援事業	●	72
	2 文化芸術の振興と発信	1 文化芸術の振興	⑨ アート・シティ高松推進事業	
⑩ 瀬戸内国際芸術祭推進事業			●	74
⑪ 高松国際ピアノコンクール事業				75
⑫ 高松市文化芸術ホール改修事業 (新規)				76
⑬ 高松市文化芸術ホール開館15周年記念事業 (新規)				77
⑭ 高松市美術館開館30周年記念事業				78
2 文化財の保存・活用		⑮ 史跡・天然記念物屋島保存・整備事業		79
		⑯ 史跡石清尾山古墳群保存・整備事業		80
		⑰ 高松城跡整備事業		81
3 元気を生み出すスポーツの振興	1 スポーツの振興	⑱ 障がい者スポーツ推進事業	●	82
		⑲ サンポート高松トライアスロン大会開催事業		83
		⑳ スポーツ施設オープニングイベント開催事業 (新規)		84
		㉑ 新県立体育館建設環境整備事業 (新規)		85
		㉒ 地域密着型トップスポーツチーム支援事業		86
4 訪れたい観光・MICEの振興	1 観光客受入環境の整備	㉓ 屋島活性化推進事業	●	87
		㉔ 高松城跡（玉藻公園）をいかした観光振興事業		88
		㉕ 温泉をいかした塩江地域の観光振興事業	●	89
		㉖ 観光客受入環境整備事業		90
	2 観光客誘致の推進	㉗ 誘客促進事業 (新規)	●	91
		㉘ 「気持ち高まる、高松。」シティプロモーション事業 (新規)		92
㉙ MICE振興事業	●	93		
5 国際・国内交流の推進と定住の促進	1 国際・国内交流の推進	㉚ 魅力にあふれ人が輝く創造都市推進事業 (新規重点)		94
		㉛ トウール市姉妹都市提携30周年記念事業 (新規)		95
	2 移住・交流の促進	㉜ 移住・定住促進事業	●	96
		㉝ 生涯活躍のまちづくり推進事業 (新規)	●	97
		㉞ 政策コンテスト開催事業 (新規)	●	98
㉟ 地域おこし協力隊活動事業 (新規)		99		

※新規重点・・・継続実施事業のうち、新たに重点取組事業として位置付けた事業

## まちづくりの目標4

### 安全で安心して暮らし続けられるまち

政策	施策	【重点取組事業】 24事業（うち新規2事業）		特別重点	ページ
1 安全で安心して暮らせる社会環境の形成	1 消防・救急の充実強化	①	消防署所適正配置整備事業		102
	2 防災・減災対策の充実	②	デジタル式同報系防災行政無線整備事業		103
		③	鉄道施設安全対策事業		104
		④	住宅建築物耐震改修等事業		105
		⑤	小・中学校施設天井等落下防止対策事業		106
		⑥	自主防災組織等育成事業		107
	3 交通安全対策の充実	⑦	高齢者交通安全啓発推進事業	●	108
4 防犯体制の整備	⑧	防犯活動推進事業		109	
5 生活衛生の向上	⑨	動物愛護センター整備等事業	●	110	
2 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	1 ごみの減量と再資源化の推進	⑩	食品ロス対策等推進事業 (新規)		111
	2 廃棄物の適正処理	⑪	西部クリーンセンター大規模改修事業		112
		⑫	南部クリーンセンター次期運営方法等検討事業	●	113
		⑬	し尿処理施設跡地利用事業		114
	4 地球温暖化対策の推進	⑭	再生可能エネルギー普及促進事業		115
		⑮	電気自動車等普及促進事業		116
⑯		COOL CHOICE 啓発事業 (新規)		117	
3 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	1 居住環境の整備	⑰	空き家等対策事業	●	118
	2 身近な道路環境の整備	⑱	橋梁改築修繕事業		119
		⑲	道路整備事業（建設計画等登載路線）		120
	3 河川・港湾の整備	⑳	津波・高潮関連整備事業		121
	4 みどりの保全・創造	㉑	身近な公園整備事業		122
	5 水の安定供給	㉒	桜川ダム整備事業（建設事業、水源地域整備事業）		123
	6 汚水・雨水対策の充実	㉓	汚水施設整備事業		124
㉔		浸水対策施設整備事業		125	

## まちづくりの目標5

### 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち

政策	施策	【重点取組事業】 13事業（うち新規1事業）	特別重点	ページ
1 コンパクトで魅力ある都市空間の形成	1 多核連携型コンパクト・エコシティの推進	① 多核連携型コンパクト・エコシティ推進事業	●	128
		② 豊かな住まいづくり事業 (新規)	●	129
		③ 新病院を核としたまちづくり推進事業 (北側エリア整備事業)	●	130
	2 景観の保全・形成・創出	④ 美しいまちづくり推進事業		131
2 快適で人にやさしい都市交通の形成	1 公共交通の利便性の向上	⑤ 地域公共交通再編事業	●	132
		⑥ J R 端岡駅周辺整備事業	●	133
		⑦ 公共交通維持改善事業	●	134
		⑧ 公共交通利用促進事業	●	135
		⑨ 新都市交通システム導入検討事業	●	136
	2 自転車の利用環境の向上	⑩ レンタサイクル事業		137
	⑪ 自転車利用環境整備事業		138	
3 拠点性を発揮できる都市機能の充実	2 拠点性を高める道路ネットワークの整備	⑫ 街路事業		139
	3 中心市街地の活性化	⑬ 高松丸亀町商店街再開発事業	●	140

## まちづくりの目標6

### 市民と行政がともに力を発揮できるまち

政策	施策	【重点取組事業】 12事業（うち新規2事業）	特別重点	ページ
1 参画・協働によるコミュニティの再生	1 地域コミュニティの自立・活性化	① 地域コミュニティ協議会事務局体制強化支援事業		142
		② 地域まちづくり交付金事業		143
		③ コミュニティセンター整備事業		144
	2 参画・協働の推進	④ 協働企画提案事業		145
		3 離島の振興	⑤ 大島振興方策推進事業	●
2 相互の特長をいかした多様な連携の推進	1 連携の推進	⑥ 瀬戸・高松広域連携中枢都市圏ビジョン推進事業		147
		⑦ 多様な主体との連携推進事業		148
3 健全で信頼される行財政運営の確立	2 効率的で効果的な行財政運営の推進	⑧ 高松版図柄入りナンバープレート導入事業 (新規)	●	149
		⑨ 総合センター整備事業	●	150
		⑩ 社会保障・税番号制度推進事業		151
		⑪ 官民データ活用推進事業	●	152
		⑫ データ利活用型スマートシティ推進事業 (新規)	●	153

2 計画期間内の重点取組事業の概算事業費

(単位：百万円)

まちづくりの目標	平成30(2018)年度					平成30 (2018)年度 ~2020年度
	概算 事業費	財 源 内 訳				
		国・県 支出金	市債	その他	一般財源	概算 総事業費
1 健やかにいきいき と暮らせるまち	9,424	707	1,899	5,804	1,014	15,142
2 心豊かで未来を築 く人を育むまち	2,441	274	1,239	441	487	12,823
3 産業の活力と文化 の魅力あふれる創 造性豊かなまち	1,704	377	435	101	791	10,477
4 安全で安心して暮 らし続けられるま ち	4,869	1,288	2,753	299	529	12,654
5 環瀬戸内海圏の中 核都市としてふさ わしいまち	2,689	1,089	759	32	809	11,152
6 市民と行政がとも に力を発揮できる まち	1,232	161	378	86	607	5,681
合 計	22,359	3,896	7,463	6,763	4,237	67,929





まちづくりの目標1  
健やかにいきいきと暮らせるまち

重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
1-①	妊娠期からの子育て世代包括支援事業	保健センター	16
1-②	こども未来館わくわく体験事業	こども未来館	17
1-③	私立保育所・幼稚園等施設整備補助事業	こども園総務課	18
1-④	公立保育所・幼稚園等施設整備事業	こども園総務課	19
1-⑤	保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業	こども園運営課	20
1-⑥	子どもの貧困対策コーディネート事業（新規）	こども女性相談課	21
1-⑦	子育て世代親元近居等支援事業	子育て支援課	22
1-⑧	こども食堂等支援事業（新規）	子育て支援課	23
1-⑨	放課後児童クラブ事業	子育て支援課	24
1-⑩	放課後子ども教室事業	子育て支援課	25
1-⑪	ファミリー・サポート・センター事業	こども未来館	26
1-⑫	保育士確保緊急対策事業（新規）	こども園運営課	27
1-⑬	若者育成支援推進事業	健康福祉総務課	28
1-⑭	ユニバーサルデザイン推進事業	政策課ユニバーサルデザイン推進室	29
1-⑮	在宅医療・介護連携推進事業	長寿福祉課地域包括ケア推進室	30
1-⑯	生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業	長寿福祉課地域包括ケア推進室	31
1-⑰	高齢者居場所づくり事業	長寿福祉課	32
1-⑱	高齢者見守り事業	長寿福祉課	33
1-⑲	認知症ケア推進事業	地域包括支援センター	34
1-⑳	地域ケア会議推進事業	地域包括支援センター	35
1-㉑	障がい者就労支援促進事業	障がい福祉課	36
1-㉒	障がい者地域生活支援推進事業（新規）	障がい福祉課	37
1-㉓	障がい者アートリンク事業	障がい福祉課	38
1-㉔	自殺対策推進事業	保健センター	39
1-㉕	がん対策推進事業	保健センター	40
1-㉖	新病院（附属医療施設を含む）整備事業	新病院整備課	41

**1-①**  
【特別重点】

**妊娠期からの子育て世代包括支援事業**

保健センター

事業費（計画額）

1,547万円

概要

子育て期にある若い世代が安心して妊娠、出産、子育てができる環境の実現に向け、妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対応するため、総合的相談支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）を整備し、母子保健コーディネーターを配置するなど、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援に取り組みます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
子育て世代包括支援センターの活動の充実 母子保健コーディネーターの配置 子育て世代包括支援ネットワーク会議の開催 産後ケア事業の実施 電子母子健康手帳の活用による情報発信	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
把握しているハイリスク妊婦のうち支援につながった割合	75%	<b>90%</b>



子育て世代包括支援ネットワーク会議

**1-②**

**こども未来館わくわく体験事業**

こども未来館

事業費（計画額）

**810万円**

**概要**

子どもの夢や想像力を育み、健やかな成長に資するとともに、子どもを中心とした幅広い世代の人々の交流を促進するため、こども未来館において公募によるイベントプログラムのほか、こども未来館まつりを実施します。

**計画**

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
公募イベント等の実施 こども未来館まつりの開催 遊び体験プログラムの実施	継続実施	継続実施

**目標**

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
わくわく体験事業参加者数	-	<b>3,800人</b>



こども未来館まつり

1-③  
【特別重点】

私立保育所・幼稚園等施設整備補助事業

こども園総務課

事業費（計画額）  
7億3,929万円

概要

保育環境の改善、保育施設の保持等を図るため、私立保育所等が実施する改築、大規模修繕の施設整備に対して支援を行います。

また、子ども・子育て支援新制度における認定こども園に移行するため、私立幼稚園が実施する増改築及び保育所の創設等の施設整備に対して支援を行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
認定こども園への移行に対する助成（2施設） 保育所・認定こども園の創設に対する助成（4施設） 保育所の大規模修繕等に対する助成（3施設）	保育所の大規模修繕等に対する助成（8施設）	保育所の大規模修繕等に対する助成（9施設）

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 待機児童数	① 224人 (H29(2017).4)	① 0人
② 大規模修繕実施施設対象児童数	② 512人	② 1,074人



新しく整備された私立保育所

**1-④**  
【特別重点】

**公立保育所・幼稚園等施設整備事業**

こども園総務課

事業費（計画額）  
22億5,994万円

概要

施設の老朽化の状況を踏まえるとともに、幼保連携型認定こども園への移行を促進するため、公立保育所・幼稚園等の施設整備を計画的に実施します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
便所改修工事（1施設）	大規模改修工事（4施設）	大規模改修工事（4施設）
便所改修実施設計（1施設）	大規模改修実施設計（4施設）	大規模改修実施設計（4施設）
幼保一体化工事等（林幼保・川島保山田幼・屋島保檀浦幼）	幼保一体化工事等（林幼保・川島保山田幼）	幼保一体化工事等（川島保山田幼）
防犯対策強化事業の実施	防犯対策強化事業の実施	防犯対策強化事業の実施
計画修繕工事	計画修繕工事	計画修繕工事
遊具改修（2施設）	遊具改修（2施設）	遊具改修（2施設）
境界確定業務		

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 認定こども園対象児童数	① 258人	① <b>1,018人</b>
② 大規模修繕実施施設対象児童数	② 70人	② <b>210人</b>



林地区幼保一体化施設整備イメージ

1-⑤

保育所・幼稚園等への芸術士派遣事業

こども園運営課

事業費（計画額）

1億1,480万円

概要

子どもの創造性を育む指導や援助の在り方についての取組を進めるため、絵画や造形などの専門家である芸術士を保育所・こども園・幼稚園へ派遣し、それぞれの芸術分野を生かしながら、子どもたちの感性や創造力を育む事業を実施します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
芸術士の保育所、幼稚園等への派遣 （43か所） 芸術士・保育士等懇談会の開催 （年2回） 活動報告展の開催	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 芸術士派遣事業実施施設の満足度	① 95%	① 100%
② 活動報告展の入場者数	② 2,082人	② 2,200人



芸術士派遣事業での活動

1-⑥

子どもの貧困対策コーディネーター事業（新規）

こども女性相談課

事業費（計画額）

60万円

概要

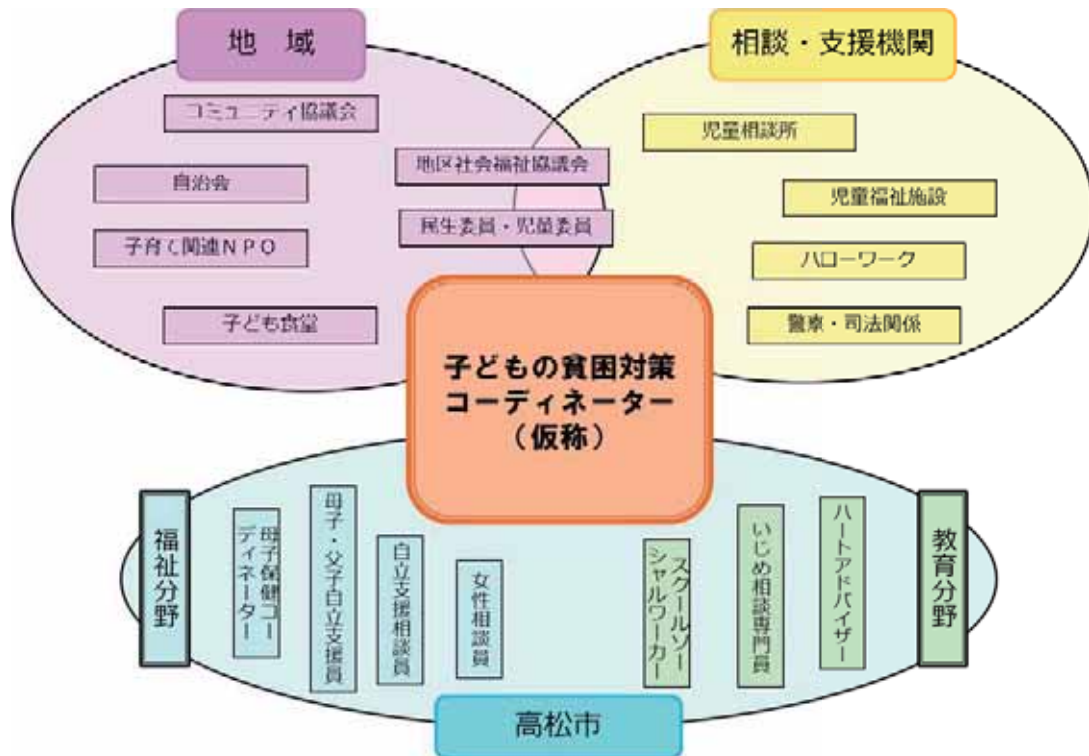
貧困の状況にある子どもやその親たちが、周囲から孤立することなく適切な支援を受けられる環境づくりを進めるため、専門的な知識や経験を有するコーディネーターを配置し、ワンストップで相談に応じることができる体制の整備や関係機関相互が連携するためのネットワークの構築を図ります。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
子どもの貧困対策コーディネーター（仮称）の配置 周知啓発等	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
連絡会議等への参加回数	-	16回



子どもの貧困対策コーディネーター（仮称）の連携イメージ



1-⑦ 子育て世代親元近居等支援事業

子育て支援課

事業費（計画額）

1,100万円

概要

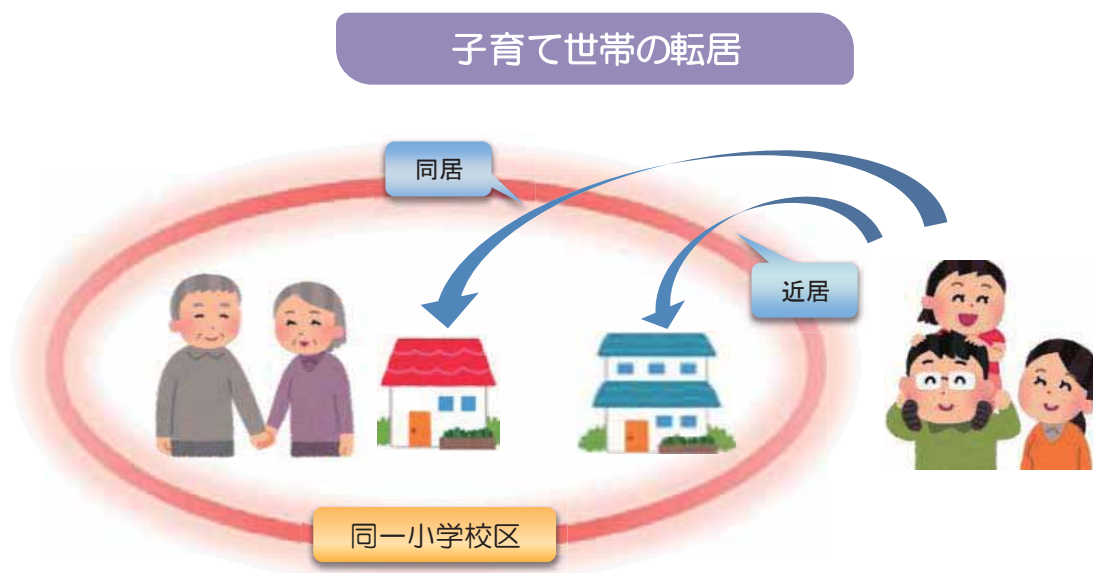
たかまつ創生総合戦略に掲げる「地域における子育て支援」施策として、子どもを安心して生み育てられ、また、高齢者等が安心して暮らせる環境づくりを進めるため、子育て世代等と親世帯とが同居又は同一小学校区に近居するに当たり、転居等の費用の一部を助成します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
転居等の費用に対する助成	継続実施	

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
助成世帯数（平成28（2016）年度からの累積）	66件	209件 (H31(2019))



※親世帯が子育て世帯に同居・近居するための逆パターンの転居も対象

子育て世代親元近居等支援事業のイメージ

**1-⑧**  
**【特別重点】**

**こども食堂等支援事業（新規）**

子育て支援課

事業費（計画額）

557万円

概要

核家族や共働き、ひとり親家庭などの増加に伴い、一人で食事をする「孤食」となる子どもが増えている中、子どもの孤食を防止するほか、安らげる場所を確保するため、子ども達に無料又は安価で温かく栄養バランスの取れた食事を提供するとともに、地域住民とのつながりの強化や学習・生活習慣についての支援も行う「こども食堂」等の開設や運営に係る費用の一部を補助します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
こども食堂等運営助成	開設支援 3か所	開設支援 3か所
開設支援 2か所	運営支援 13か所	運営支援 16か所
運営支援 10か所		

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
助成を受けたこども食堂等か所数	-	16か所



こども食堂イメージ

**1-⑨**  
【特別重点】

**放課後児童クラブ事業**

子育て支援課

事業費（計画額）

24億487万円

概要

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の健全な育成を図るため、適切な遊び場や生活の場を提供するとともに、学童保育を実施している社会福祉法人等を支援することにより、子育て支援の充実を図ります。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
公設46か所（うち民間委託1か所） 学童保育（社会福祉法人等）に対する支援 16教室 障がい児支援（クラブ巡回、指導員研修） 施設整備 6教室	公設46か所（うち民間委託1か所） 学童保育（社会福祉法人等）に対する支援 18教室 障がい児支援（クラブ巡回、指導員研修） 施設整備 6教室	公設46か所（うち民間委託1か所） 学童保育（社会福祉法人等）に対する支援 18教室 障がい児支援（クラブ巡回、指導員研修） 施設整備 余裕教室整備及び既存施設維持管理

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
放課後児童クラブ入会申請児童数に対する入会児童数の割合	93.9%	100%



放課後児童クラブ

**1-⑩**  
**【特別重点】**

**放課後子ども教室事業**

子育て支援課

事業費（計画額）

8,257万円

概要

放課後等における児童の安全で安心な居場所づくりのため、各小学校区に、コーディネーター、教育活動推進員、教育活動サポーターを配置するなど、地域の協力を得ながら、学び、スポーツ、文化活動、地域の人との交流活動等を行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
放課後子ども教室の実施 （38校区／47校区） 継続 34校区 新規 4校区	放課後子ども教室の実施 （47校区／47校区） 継続 38校区 新規 9校区	放課後子ども教室の実施 （47校区／47校区） 継続 47校区
放課後子ども総合プラン運営委員会の開催 子どもの居場所づくり指導者養成事業（研修会）の開催（5回） 未実施校区地域関係者説明会の開催（7校区）	放課後子ども総合プラン運営委員会の開催 子どもの居場所づくり指導者養成事業（研修会）の開催（5回）	放課後子ども総合プラン運営委員会の開催 子どもの居場所づくり指導者養成事業（研修会）の開催（5回）

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 参加児童数	① 48,000人	① 57,000人
② 登録児童数	② 3,400人	② 3,900人



放課後子ども教室

1-⑪

ファミリー・サポート・センター事業

こども未来館

事業費（計画額）

3,964万円

概要

仕事と育児の両立を支援し、子育てしやすい環境をつくるため、その拠点として「たかまつファミリー・サポート・センター」を設置し、地域において育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、育児について相互に助け合う会員（有償ボランティア）組織づくりのほか、会員組織の運営管理や相互援助活動の調整・支援などを行います。

【主な援助活動内容】

- ① 保育所や幼稚園までの送迎
- ② 保育時間前後の子どもの預かり
- ③ 保護者の病気や急用時、冠婚葬祭、他の子どもの学校行事など外出時の子どもの預かりなど

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
援助活動の調整・支援 6,800件 登録会員数 2,600人 会員養成講座の開催（3回） 会員スキルアップ講座の開催（3回） 会員交流会の開催（2回） ファミサポ通信の発行（24・25号）	援助活動の調整・支援 6,900件 登録会員数 2,700人 会員養成講座の開催（3回） 会員スキルアップ講座の開催（3回） 会員交流会の開催（2回） ファミサポ通信の発行（26・27号）	援助活動の調整・支援 7,000件 登録会員数 2,800人 会員養成講座の開催（3回） 会員スキルアップ講座の開催（3回） 会員交流会の開催（2回） ファミサポ通信の発行（28・29号）

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① ファミリー・サポート・センター事業利用件数	① 6,686件	① 7,000件
② ファミリー・サポート・センター登録会員数	② 2,414人	② 2,800人



ファミリー・サポート・センターの活動内容

**1 - ⑫**  
**【特別重点】**

**保育士確保緊急対策事業（新規）**

こども園運営課

事業費（計画額）

6,660万円

概要

待機児童の確実な解消に向けて、特に保育士不足傾向にある私立保育所等における保育士の確保を図るため、期間限定で潜在保育士や新卒保育士の市内保育施設への就職を支援する緊急対策事業を実施することにより、待機児童の受け皿づくりを進めます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
潜在保育士への就職支援 保育実習旅費の支援 保育士就職案内チラシの作成等	潜在保育士への就職支援 保育実習旅費の支援 保育士宿舍借上げ支援	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
待機児童数	224人 (H29(2017).4)	0人



保育の様子

1 - ⑬  
【特別重点】

若者育成支援推進事業

健康福祉総務課

事業費（計画額）

182万円

概要

困難を有する若者の自立を支援するため、子ども・若者育成支援推進法に基づく「高松市若者支援協議会」を設置し、関係機関が相互に協力・連携することで、若者支援に関する情報交換のほか、若者のそれぞれの置かれた状況等にきめ細やかに対応できる支援体制を構築し、各種施策を展開します。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
若者支援協議会の開催 代表者会議 2回/年 実務者会議 4回/年 若者支援サポートブック作成事業	若者支援協議会の開催 代表者会議 2回/年 実務者会議 4回/年	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
協議会の構成団体数	26 団体	<b>27 団体</b>



若者育成支援推進事業のイメージ

1-14  
【特別重点】

ユニバーサルデザイン推進事業

政策課ユニバーサルデザイン推進室

事業費（計画額）

2,477万円

概要

平成25（2013）年5月に策定した「高松市ユニバーサルデザイン基本指針」に基づき、誰もが安心して快適に生活することのできるユニバーサルデザイン社会の実現を目指すため、様々な主体が協働して各種事業に取り組みます。

また、その考え方や方向性について明らかにし、本市が率先して実践、啓発を行うことで、市民や事業者等にもユニバーサルデザインの考え方を広め、市全体で更なるユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
心のユニバーサルデザイン啓発講座の開催	心のユニバーサルデザイン啓発講座の開催	心のユニバーサルデザイン啓発講座の開催
ユニバーサルデザインアイデアコンテストの実施	ユニバーサルデザインアイデアコンテストの実施	ユニバーサルデザインアイデアコンテストの実施
ユニバーサルデザイン展の開催	ユニバーサルデザイン展の開催	ユニバーサルデザイン展の開催
小学生学習用パンフレットの配布	小学生学習用パンフレットの作成及び配布	小学生学習用パンフレットの配布
ユニバーサルデザインマップ作成の検討	ユニバーサルデザインマップ作成の検討	ユニバーサルデザインマップ作成の検討
結果を踏まえた対応	結果を踏まえた対応	結果を踏まえた対応

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
ユニバーサルデザイン啓発講座等参加者数	310人	500人



ユニバーサルデザインアイデアコンテスト



ユニバーサルデザイン展



**1 - ⑮**  
【特別重点】

**在宅医療・介護連携推進事業**

長寿福祉課地域包括ケア推進室

事業費（計画額）

4, 5 1 3 万円

概要

医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して暮らせる地域づくりを推進するため、在宅医療と介護を一体的に提供できるよう、在宅医療・介護関係者で構成する在宅医療介護連携推進会議を開催し、情報の共有と連携の強化を図り、地域の実情に応じたネットワークづくりを推進します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
在宅ケア便利帳（Web版）の更新 在宅医療介護連携推進会議の開催 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築 医療介護・関係者の情報共有ツール等の利用支援 在宅医療コーディネーター養成研修 在宅医療支援センターの設置・運営 医療・介護関係者の研修会の開催 在宅医療と介護に関する普及啓発 同一医療圏関係者会の開催	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
医療・介護関係者が多職種連携についてできていると評価した点数（10点満点）の平均	4点	6点



退院調整・地域連携打ち合わせ会の様子

**1-16**  
【特別重点】

**生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業**

長寿福祉課地域包括ケア推進室

事業費（計画額）

1億7,082万円

概要

支援が必要な高齢者のニーズに対応するため、国のガイドラインに基づき、サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす「生活支援コーディネーター」の設置や、コーディネーターとサービス提供主体が参画する「協議体」での情報共有・連携強化等を図り、多様な主体による様々なサービスの提供体制を構築します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
協議体会議の開催 第2層生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）配置 訪問型・通所型サービスB（住民主体による支援）担い手への研修 市民等への周知・広報	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
サービスB提供地区数	3地区	<b>34地区</b>



サービス提供体制のイメージ

1-⑰

高齢者居場所づくり事業

長寿福祉課

事業費（計画額）

4,950万円

概要

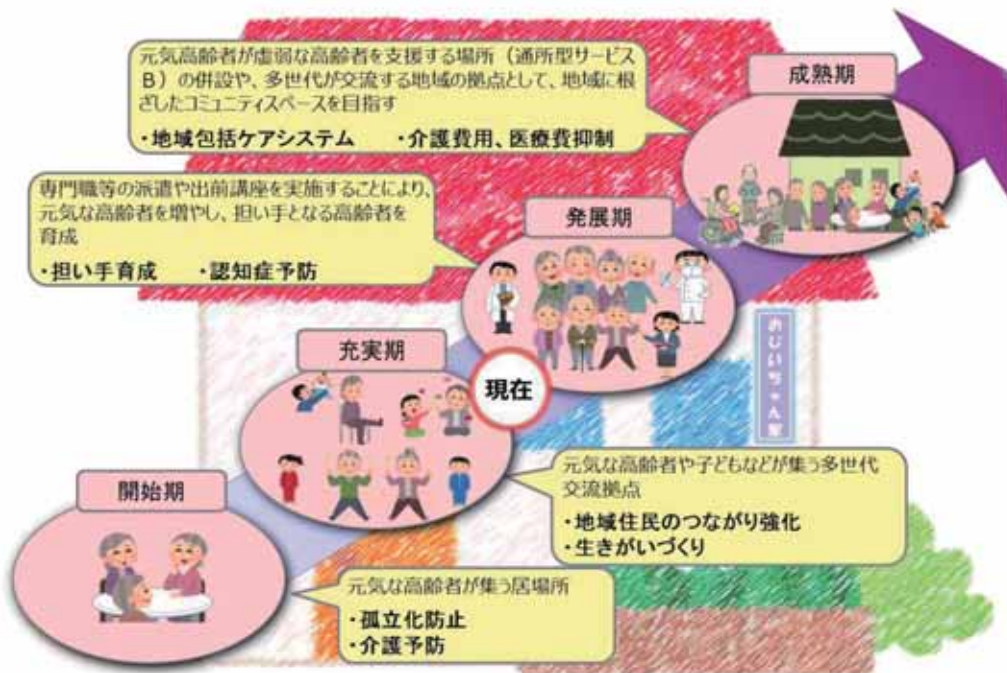
高齢者が生きがいを持って地域で元気に暮らせる環境を整備するため、高齢者が地域で気軽に足を運べ、介護予防や健康づくりのほか、子どもたちを交えた世代間交流やボランティア活動の拠点となる居場所づくりを支援します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
居場所の運営支援（300か所） 高松市医師会・歯科医師会、医療系 大学等との連携	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
参加者が自分の健康状態について「保たれている」又は「良くなっている」と感じている割合	92.1%	<b>95.0%</b>



高齢者居場所づくり事業の目指すべき姿

**1 - ⑱**  
**【特別重点】**

**高齢者見守り事業**

長寿福祉課

事業費（計画額）  
2億8,736万円

概要

高齢者が地域で安心して暮らし続けられる環境を整備するため、定期的な高齢者の訪問や配食サービスによる安否確認、24時間365日介護や日常生活の不安を相談できる専用ダイヤルの開設など、高齢者の見守り事業を推進します。

また、徘徊高齢者等の早期発見につなげるため、位置情報探索システム（GPS）や高松市徘徊高齢者等保護ネットワークを活用し、電子メール配信システムの運用により迅速かつ広範囲への情報伝達を行うなど、認知症等が原因で徘徊する高齢者の早期発見・保護に取り組みます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
移動販売参入への助成 ICTを活用した見守りシステムの構築 地域で支え合う見守り活動事業 たかまつ介護相談専用ダイヤルでの夜間・休日介護相談 配食見守り事業 あんしん通報サービス事業 徘徊高齢者家族等支援事業 位置情報探索システム（GPS）の活用及び電子メール配信システムの運用 特別あんしん見守り事業	移動販売参入への助成 地域で支え合う見守り活動事業 たかまつ介護相談専用ダイヤルでの夜間・休日介護相談 配食見守り事業 あんしん通報サービス事業 徘徊高齢者家族等支援事業 位置情報探索システム（GPS）の活用及び電子メール配信システムの運用 特別あんしん見守り事業	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 見守り協定に基づく通報件数	① 18件	① 32件
② 見守り協定締結事業者数	② 69件	② 84件



あんしん通報サービス事業 コールセンターのオペレーター



見守り活動啓発キャラクター「みまもりん」

1 - ⑱  
【特別重点】

認知症ケア推進事業

地域包括支援センター

事業費（計画額）

2,672万円

概要

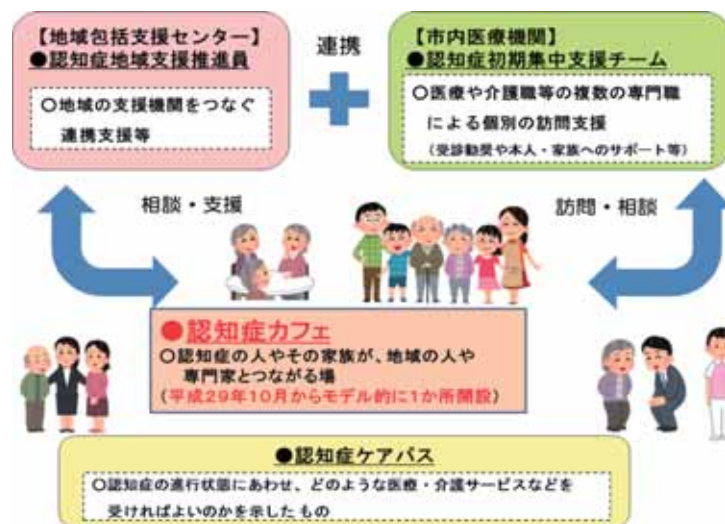
認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の実現を目指すため、認知症の人や家族を支援する「認知症地域支援推進員」の配置や、症状に応じた適切なサービス内容等を掲載した「認知症ケアパス」の普及、また、認知症の初期から複数の専門職が訪問支援等を行う「認知症初期集中支援チーム」の設置・運営を行います。さらに、認知症の人の介護者の負担軽減等を図るため、認知症の人やその家族が、地域住民や専門職と情報を共有し、互いを理解し合うことのできる「認知症カフェ」の設置を推進します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
認知症初期集中支援チームの運営 認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催 認知症地域支援推進員の配置 認知症ケアパス（リーフレット）の作成及び普及啓発 認知症カフェの開催	認知症初期集中支援チームの運営 認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催 認知症地域支援推進員の配置 認知症ケアパス等の普及啓発 認知症カフェの開催	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
認知症初期集中支援チームの支援が医療や介護保険サービス等につながった割合	100%	100%



認知症ケア推進事業

1 - ⑳

地域ケア会議推進事業

地域包括支援センター

事業費（計画額）

248万円

概要

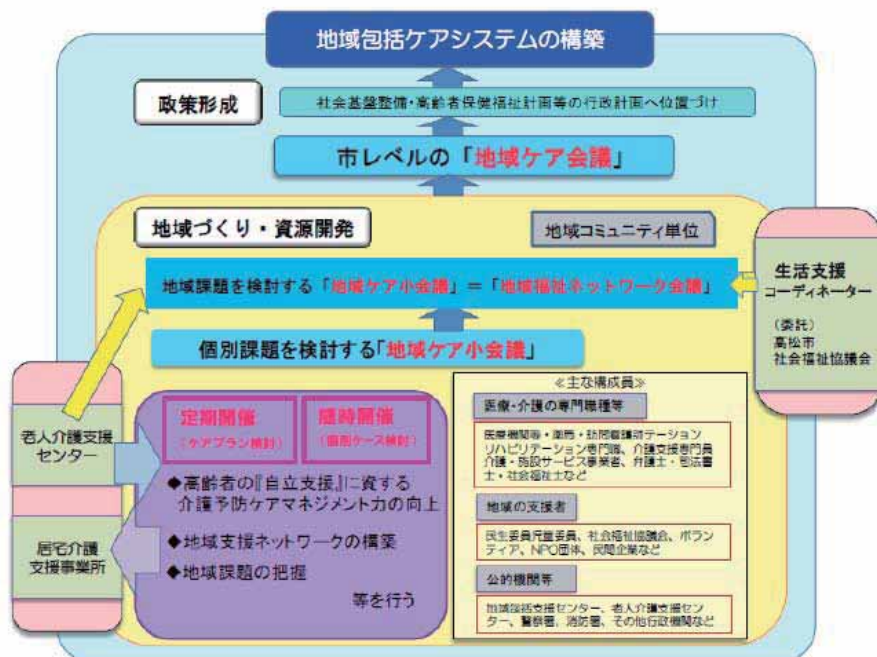
高齢者が介護や支援が必要となっても、住み慣れた地域で安心して暮らせることのできる地域包括ケアシステムを構築するため、介護支援専門員からの相談体制を整えるとともに、地域ケア会議関係者のスキルアップを図るための研修会を開催するなど、地域ケア会議を実効性のあるものとして、定着・普及させます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
地域ケア会議の開催 年2回 地域ケア小会議 （地域課題）44地区 （個別課題）定期開催32回 随時開催20回 地域ケア小会議に係る研修会等の開催 年3回	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
①地域ケア小会議（地域課題）開催回数	① 139回	① 204回
②地域ケア小会議（個別課題）における検討件数	② 42件	② 148件



地域ケア会議概念図

1 - ㉑

障がい者就労支援促進事業

障がい福祉課

事業費（計画額）

5, 143万円

概要

障がいのある方の就労促進と社会的、経済的な自立促進を図るため、中央商店街の空き店舗で障がい者を雇用し、事業を行う事業者等への支援を始め、知的障がい者・精神障がい者等の一般就労へ向けた支援を行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
空き店舗を活用した「障がい者就労の場」を開設する事業者等への支援 障がい者のチャレンジ雇用 公共施設内の「障がい者就労訓練の場」開設支援	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
「障がい者就労支援促進事業」における雇用契約をした障がい者数	5人 (H29(2017).4)	9人



市役所内の「障がい者就労訓練の場」

**1 - ②**  
**【特別重点】**

**障がい者地域生活支援推進事業（新規）**

障がい福祉課

事業費（計画額）

3億4,932万円

概要

障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域生活への移行や定着を支援するため、障がい福祉サービス事業所等と連携ネットワークを構築するなど、居住支援のための機能（相談、体験の機会・場、緊急時の受入れ・対応、専門性、地域の体制づくり）を強化し、様々な支援を切れ目なく提供できるサービス提供体制を構築し、運営します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
基幹相談支援センター（中核拠点・地域拠点）の整備及び運営 緊急時受入先の確保 コスモス園の運営	基幹相談支援センター（中核拠点・地域拠点）の運営 緊急時受入先の確保 コスモス園の運営	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
障害者福祉サービス利用者数	2,998人	<b>3,209人</b>



「基幹相談支援センター（中核拠点）」設置施設（2階に設置）完成イメージ



1 - ②③

障がい者アートリンク事業

障がい福祉課

事業費（計画額）

3,768万円

概要

芸術活動を通じて障がい者の感性・創造力を育み、障がい者の社会参加の促進を図るため、希望する障害福祉サービス事業所等へ芸術家を派遣し、創造性の芽を持つ障がい者とアーティストが、長期継続的に関わることで生まれる新しい概念をかたちにする創作活動を支援します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
芸術家の事業所への派遣（10か所） 報告展の開催 報告書の作成	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
アートリンクに参加した障がい者（児）延べ人数	2,200人	2,200人



障がい者アートリンク事業の活動

1 - 24

自殺対策推進事業

保健センター

事業費（計画額）

1,456万円

概要

自殺対策を推進するため、自殺予防についての普及啓発や自殺を予防するための人材育成に取り組むほか、関係機関との連携体制の充実を図ります。

また、ひきこもり対策の推進のため、ひきこもりサポーター派遣事業を実施します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
こころの健康相談事業 自殺対策に係る職員の育成 地域自殺対策強化 若者への支援 うつ病家族教室の開催 自殺未遂者の相談支援 地域・職域への啓発 こころの体温計システムの活用 アルコール問題関連事業の実施 ひきこもり当事者傾聴サロンの開催 庁内連絡会の開催 自殺対策計画の策定 ひきこもりサポーターの派遣	こころの健康相談事業 自殺対策に係る職員の育成 地域自殺対策強化 若者への支援 うつ病家族教室の開催 自殺未遂者の相談支援 地域・職域への啓発 こころの体温計システムの活用 アルコール問題関連事業の実施 ひきこもり当事者傾聴サロンの開催 庁内連絡会の開催 ひきこもりサポーターの派遣	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 健康教育の参加者数	① 4,600人	① 4,700人
② ひきこもりサポーター派遣回数	② 31回	② 31回



若者への啓発（高校文化祭にて）

1-25

がん対策推進事業

保健センター

事業費(計画額)

11億6,725万円

概要

がんは、死因の第1位で、約3割を占めていることから、がんの予防、早期発見・早期治療により、壮年期の死亡の減少、健康寿命の延伸を図るため、がん予防の普及啓発とがん検診の受診勧奨に取り組みます。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
がん予防の普及啓発 企業や職域等との連携強化による働き盛り世代や女性への啓発 各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮頸・乳・前立腺)の実施 がん検診受診勧奨 がん検診受診券の送付 未受診者への受診勧奨 精密検査未受診者に対する受診勧奨 子宮頸がん予防ワクチン接種の実施	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値(H28(2016))	目標値(2020)
がん検診受診率(20歳~69歳)	50.7%	55%

※高松市民の健康づくりに関する調査(対象者:市民3,000人)



胃がん集団検診風景



がん検診啓発ポスター

**1 - ②⑥**  
**【特別重点】**

**新病院（附属医療施設を含む）整備事業**

**新病院整備課**

**事業費（計画額）**  
**71億6,498万円**

**概要**

「高松市民病院と香川診療所を移転統合した新病院を整備し、塩江分院をその附属医療施設とする。」という基本方針に基づき、本市医療全体の最適化を目指すリーディングホスピタルとして、急性期医療及び地域包括ケアの後方支援機能を担う新病院「高松市立みんなの病院」を整備します。

また、「地域まるごと医療」を実践し、塩江地区の地域包括ケアシステムの構築に貢献するため、附属医療施設を整備します。

**計画**

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
<b>【新病院】</b> 建設工事等 駐車場整備工事等 医療器械購入等 新病院開院 <b>【附属医療施設】</b> 病院敷地に係る事前調査	<b>【附属医療施設】</b> 病院敷地に係る基本設計等 医療器械等購入計画策定	<b>【附属医療施設】</b> 病院敷地に係る実施設計 備品等購入計画策定

**目標**

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 新病院整備進捗率	① 40.4%	① <b>100% (H30(2018))</b>
② 附属医療施設整備進捗率	② -	② <b>30%</b>

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



新病院の完成イメージ



## まちづくりの目標2 心豊かで未来を築く人を育むまち

### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
2-①	女性の就労相談事業	男女共同参画・協働推進課	44
2-②	女性の活躍促進事業	男女共同参画・協働推進課	45
2-③	特別支援教育推進事業	学校教育課 総合教育センター	46
2-④	少人数学級推進事業	学校教育課	47
2-⑤	英語教育推進事業	学校教育課	48
2-⑥	学校図書館活性化推進事業	学校教育課	49
2-⑦	児童生徒指導推進事業	学校教育課	50
2-⑧	高松型学校・地域連携システム推進事業（新規重点）	学校教育課	51
2-⑨	小・中学校校舎等増・改築事業	教育局総務課	52
2-⑩	小・中学校施設老朽化対策事業	教育局総務課	53
2-⑪	小・中学校トイレ整備事業	教育局総務課	54
2-⑫	給食センター整備事業	保健体育課	55
2-⑬	高松第一高等学校校舎等改築事業	高松第一高等学校	56
2-⑭	教育 I C T 整備・活用推進事業（新規）	総合教育センター	57
2-⑮	子どもを中心にした地域交流事業	生涯学習課	58
2-⑯	大学等連携による地域の魅力発信事業	政策課	59
2-⑰	図書館分室活性化事業	中央図書館	60
2-⑱	L G B T 啓発等推進事業（新規）	男女共同参画・協働推進課	61
2-⑲	文化センター・児童館整備事業	人権啓発課	62

2-①

女性の就労相談事業

男女共同参画・協働推進課

事業費(計画額)

606万円

概要

女性の継続就業や再就職などを支援するため、相談窓口において、キャリアプランに関する相談や働く上での不安や悩みの相談に応じるほか、就業情報の提供や就職活動に関する具体的なアドバイス等を行います。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
専門相談員の配置 周知用リーフレット等の作成	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 相談窓口利用者のうち就業につながった人数	① 10人	① 30人
② 相談件数	② 48件	② 120件

※②相談件数の現況値は、平成28(2016)年11月からの実績



就労相談の様子

**2-②**  
**【特別重点】**

**女性の活躍促進事業**

男女共同参画・協働推進課

事業費（計画額）  
1,798万円

概要

市内企業での積極的な女性の活躍促進やワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、企業等のトップや管理職、女性社員、学生等を対象とした各種セミナーや講座を開催するほか、事業主行動計画の策定などを支援するためのアドバイザーの派遣等を行います。

また、女性の活躍推進が強く求められている中、平成31（2019）年度で計画期間が終了する第4次男女共同参画プランについて、男女共同参画に関する継続した取組を推進するため、次期男女共同参画プランを策定します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
各種セミナーの開催 アドバイザーの派遣 企業認定・表彰 女性活躍企業認定にかかるロゴマークの作成 女性の再就職・キャリアアップに関する講座等の開催 次期男女共同参画プランに関するアンケート調査の実施及び市民懇談会の開催	各種セミナーの開催 アドバイザーの派遣 企業認定・表彰 女性の再就職・キャリアアップに関する講座等の開催 次期男女共同参画プランの策定	各種セミナーの開催 アドバイザーの派遣 企業認定・表彰 女性の再就職・キャリアアップに関する講座等の開催

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 管理職に占める女性の割合が30%以上である事業所の割合	① 36.5%	① <b>39%</b>
② 本市の支援を受けて策定された一般事業主行動計画の数（年間）	② 5本	② <b>5本</b>



平成29（2017）年度 素敵にたかまつ女性活躍企業認定・表彰式



2-③ 特別支援教育推進事業

学校教育課  
総合教育センター

事業費（計画額）  
3億5,039万円

概要

学校教育法の改正等を踏まえ、様々な障害のある児童生徒に対する適切な教育を行うため、市内の小・中学校に特別支援教育支援員・特別支援教育サポーターを配置し、学校生活上の介助や学習活動上の支援等を行います。

また、保護者や指導者が、発達障害の児童生徒への自立支援に必要な知識の習得や技能向上を図るため、ソーシャルスキルトレーニング研修を実施します。

さらに、総合教育センターに高松第一中学校通級指導教室のサテライト教室を設置し、中学生を対象とした通級による指導を実施します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
特別支援教育支援員の配置 小学校 44人 中学校 21人 特別支援教育サポーターの配置 小学校 29人 中学校 15人 ソーシャルスキルトレーニング研修会の実施 サテライト教室の設置	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
特別支援教育支援員配置率（必要配置校に対する配置割合）	100%	100%



保護者、指導者を対象としたソーシャルスキルトレーニング研修

**2-④**

**少人数学級推進事業**

学校教育課

事業費(計画額)

7,657万円

概要

進路指導や生徒指導の充実により、安定した学校生活の推進を図るため、本市独自の教員採用による少人数学級編制を行い、個に応じた分かる授業を展開し、確かな学力を育みます。

【対象】 小学校高学年（主に5、6年）の児童が1学年106人以上、1学級35人以上の児童数を有し、施設面に対応可能な学校

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
少人数学級編制(小学校8校の高学年)の実施 教員(常勤講師)の配置 8人	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
市独自の少人数学級編制校数	8校	<b>8校</b>



少人数学級による授業

2-⑤ 英語教育推進事業

学校教育課

事業費(計画額)

3億4,999万円

概要

中学校の英語教育の充実を図るとともに、コミュニケーション能力を育成し、国際理解教育を推進するため、中学校への外国語指導助手(ALT)の配置を継続的に実施します。

また、小学校における英語教育を推進するため、各小学校へ学級担任とともに英語の指導を行う英語指導補助員を配置し、1年生から6年生を対象に、小学校英語教育を実施するとともに、代表児童と外国語指導助手(ALT)との1日英語生活体験教室を開催します。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
外国語指導助手(ALT)の配置 中学校 22人 英語指導補助員の配置 小学校 47校 小学生を対象とした1日英語生活体験教室の実施	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
英検3級相当の英語力を有する中学3年生の割合	31.4%	35%



1日英語生活体験教室の一場面

2-⑥

学校図書館活性化推進事業

学校教育課

事業費（計画額）

4億2,400万円

概要

学校図書館用図書の一層の効果的活用を図るとともに、児童・生徒の個性を伸ばす教育に資するため、学校図書館指導員を学校の規模等に応じて小・中学校に配置し、学校図書館の活性化を図ります。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
学校図書館指導員の配置 指導員研修会の実施	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 児童1人当たりの学校図書館図書の貸出冊数	① 55冊	① 60冊
② 生徒1人当たりの学校図書館図書の貸出冊数	② 13冊	② 15冊



学校図書館指導員による読み聞かせ

2-⑦ 児童生徒指導推進事業

学校教育課

事業費（計画額）

3億2,422万円

概要

児童生徒の不登校、いじめ、暴力行為など、問題行動等の未然防止と解消を図るため、小学校に「ハートアドバイザー」、中学校に「スクールソーシャルワーカー」を配置し、学習・生活支援、教育相談に当たるとともに、児童生徒が抱える問題の背景にある複雑な要因に対応した、組織的かつ体系的な生徒指導を推進します。

また、いじめの早期発見・早期対応などの防止対策を強化するため、いじめ相談専門員を配置し、相談対応の充実を図ります。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
ハートアドバイザーの配置 小学校 40人 スクールソーシャルワーカーの配置 中学校 13人 いじめ相談専門員の配置 2人	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 小学校における暴力行為の発生件数	① 17件	① 15件
② 中学校における暴力行為の発生件数	② 144件	② 120件



スクールソーシャルワーカーによるグループワーク

2-⑧

高松型学校・地域連携システム推進事業  
(新規重点)

学校教育課

事業費(計画額)

417万円

概要

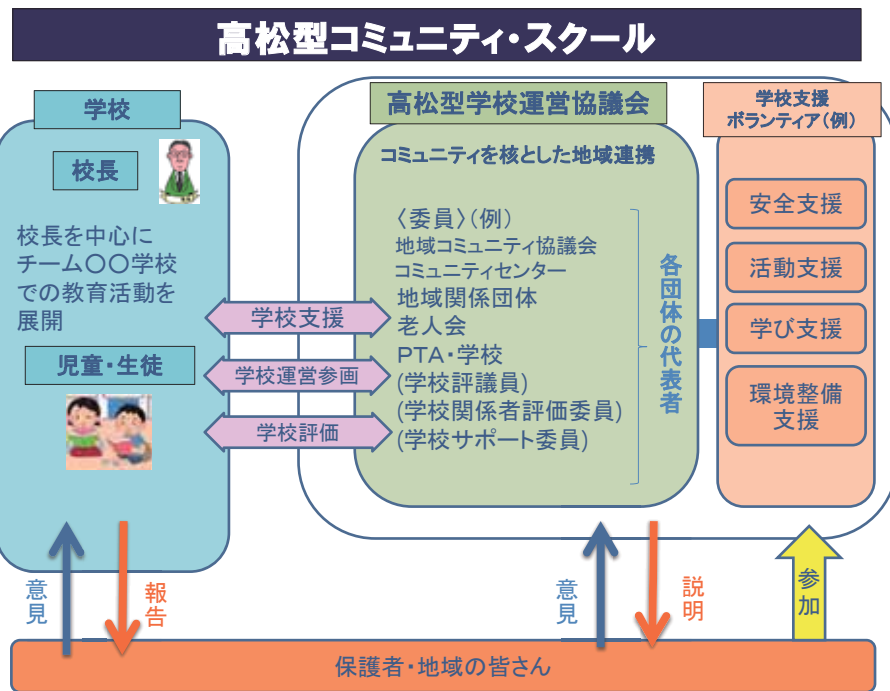
学校と地域が連携・協働し、円滑に地域とともにある学校づくりを目指すため、高松型学校運営協議会を各小・中学校に設置し、学校とPTAや地域住民、各種団体等との連携を図る高松型コミュニティ・スクールを推進します。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
高松型学校・地域連携システム推進 学校運営協議会への助成 小学校47校 中学校23校	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
高松型学校運営協議会設置割合	-	100%



高松型コミュニティ・スクールの組織図

**2-⑨**  
【特別重点】

**小・中学校校舎等増・改築事業**

教育局総務課

事業費(計画額)  
18億3,733万円

概要

教育環境の向上を図るため、教室不足が生じている小・中学校の校舎の増築及び改築を行います。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
屋島中学校 屋内運動場・プール改築工事等 栗林小学校 改築工事等 林小学校 校舎増築工事等 多肥小学校 校舎増築工事等	多肥小学校 校舎増築工事等	/

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
増改築完了率(平成30(2018)年度～31(2019)年度までの計画に対する進捗率)	-	<b>100%</b> (H31(2019))



栗林小学校新校舎(平成29(2017)年12月完成)

**2-⑩**  
【特別重点】

**小・中学校施設老朽化対策事業**

教育局総務課

事業費（計画額）

19億1,174万円

概要

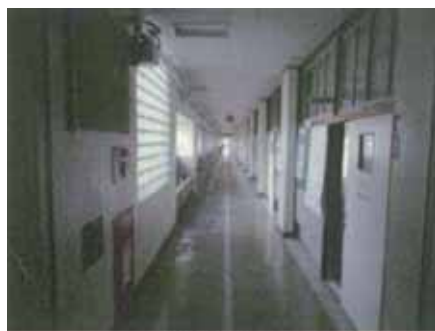
小・中学校施設について、維持管理コストを抑えながら長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するとともに、ファシリティマネジメントの視点に立った施設の有効利用を図るため、中・長期的視点に立った計画に基づき、学校施設の計画的かつ効果的な老朽化対策に取り組みます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
実施設計 改築	実施設計 中規模改修 改築 改修・改築工事 改築 学校施設耐力度調査	実施設計 長寿命化改修 中規模改修 改修・改築工事 中規模改修 改築

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
老朽化対策進捗率	-	30%



改修前) 壁を一部撤去する前の廊下



改修後) 廊下の壁を一部撤去し多目的スペースを整備



改修前) 図工室



改修後) 理科室

小・中学校施設老朽化対策事業による改修イメージ



2-⑪  
【特別重点】

小・中学校トイレ整備事業

教育局総務課

事業費（計画額）

16億4,263万円

概要

教育環境の向上及び避難所機能の確保を図るため、老朽化が著しい小・中学校の屋内及び屋外トイレについて、洋式化や多目的トイレの設置など、必要な整備を早期に集中して行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
トイレ改修設計 小学校 7校 中学校 3校	トイレ改修設計 小学校 7校 中学校 3校	トイレ改修設計 小学校 7校 中学校 3校
トイレ改修工事 小学校 6校 中学校 3校	トイレ改修工事 小学校 7校 中学校 3校	トイレ改修工事 小学校 7校 中学校 3校

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
小・中学校におけるトイレ洋式化率	33.4%	63.5%



改修前

改修後

トイレ改修（洋式化・ドライ化）

2-⑫ 給食センター整備事業

保健体育課

事業費（計画額）

25億9,509万円

概要

安全で安心な学校給食の提供を図るため、施設の老朽化が著しい調理場や校区内の児童生徒数の増加により調理能力がひっ迫している調理場について、複数の調理場の統合や、新設第二学校給食センター（仮称）の建設など、衛生管理の強化に向けた施設整備を計画的に行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
新設第二学校給食センター（仮称） 実施設計 建設用地の造成工事 建設工事	新設第二学校給食センター（仮称） 建設工事 厨房用備品購入	新設第二学校給食センター（仮称） 稼動開始

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
新設第二学校給食センター（仮称）整備進捗率	20%	100%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



新設第二学校給食センター（仮称）完成イメージ

2-⑬ 高松第一高等学校校舎等改築事業

高松第一高等学校

事業費（計画額）  
26億6,916万円

概要

高松第一高等学校の快適な学習環境の確保を図るため、校舎等の全面改築を実施します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
改築実施設計（修正） 仮設校舎設置	既存校舎解体 新校舎棟建設 仮設校舎設置	新校舎棟建設 仮設校舎設置

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
改築事業の進捗率	25%	37%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



改築後の高松第一高等学校北側外観イメージ

**2-14**  
【特別重点】

**教育ICT整備・活用推進事業（新規）**

総合教育センター

事業費（計画額）

5,317万円

概要

小・中学校での授業におけるICT活用を促し、情報活用能力の育成やアクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善を推進するため、普通教室に電子黒板を設置します。

また、本市独自の情報教育を試験的に実施するため、パイロット校に指定した小・中学校において、タブレット端末やICT機器等を活用したアクティブ・ラーニングを実施します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
情報教育推進パイロット事業の実施 東植田小学校 一人一台タブレット端末を所持し家庭・地域と連携 勝賀中学校 ICTルームを整備しICT機器を効果的に活用 電子黒板の整備 小学校5・6年普通教室に電子黒板を整備し活用	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 授業でICTをよく活用していると回答した教員の割合	① -	① <b>60%</b>
② ICTを活用した授業を分かりやすいと回答した児童・生徒の割合	② -	② <b>90%</b>



電子黒板を使った授業

2-15 子どもを中心にした地域交流事業

生涯学習課

事業費（計画額）

380万円

概要

地域の大人と子どもと一緒に活動することで、顔見知りになる地域づくりを推進し、地域ぐるみで子どもを育む機運を醸成させるため、各地域コミュニティ協議会の複数の各種団体が構成された実行委員会が実施する子ども、保護者及び地域の大人が交流する地域交流事業を支援します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
地域の実行委員会が実施する子どもを中心にした地域交流事業を支援 新規 3団体 2団体（通学合宿加算） 継続 8団体 1団体（通学合宿加算）	地域の実行委員会が実施する子どもを中心にした地域交流事業を支援 新規 4団体 4団体（通学合宿加算） 継続 7団体 4団体（通学合宿加算）	地域の実行委員会が実施する子どもを中心にした地域交流事業を支援 新規 4団体 4団体（通学合宿加算） 継続 7団体 6団体（通学合宿加算）

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 地域交流事業に参加した児童生徒数 (平成27（2015）年度からの累計)	① 20,182人	① 69,182人
② 地域交流事業に参加した保護者数 (平成27（2015）年度からの累計)	② 4,917人	② 17,167人



子どもを中心にした地域交流事業（三代でのわらざり作り）

2-16

大学等連携による地域の魅力発信事業

政策課

事業費（計画額）

200万円

概要

地域の活性化に貢献し、地域に定着する意欲のあるグローバル（グローバル）人材の育成を図るため、大学等と行政、経済団体が連携して実施する「香川地域活性化グローバル人材育成プログラム」を支援するなど、大学等と連携し、地元大学等の魅力向上に資する事業の支援や、地域の魅力を発信する事業に取り組みます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
市長と学長・校長との懇談会の開催 香川大学・高松市連絡協議会の開催 香川地域活性化グローバル人材育成プログラムに対する支援 地元大学等との魅力向上支援事業の実施	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
大学等との連携・協力事業数	75件	88件



香川地域活性化グローバル人材育成プログラム壮行会

2-⑱ 図書館分室活性化事業

中央図書館

事業費(計画額)

200万円

概要

コミュニティセンター内にある図書館分室の活性化を図り、市民の読書意欲を向上させるとともに、生涯学習の支援、推進につなげるため、図書館分室の資料を充実させます。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
新規購入図書の配置 各コミュニティセンター職員に対する研修の実施 図書館分室資料の全部入替(26分室)		

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
図書館分室の図書貸出冊数	27,724冊	32,000冊



中央図書館古高松分室(古高松コミュニティセンター内)

2-18

LGBT啓発等推進事業（新規）

男女共同参画・協働推進課

事業費（計画額）

182万円

概要

LGBTに対する正しい認識の醸成を図るため、LGBTの講座やパネル展を実施するとともに、市民に対してポスター・パンフレットを作成し、啓発活動を行うなど、当事者等が暮らしやすい環境づくりを推進します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
LGBT講演会及びパネル展の開催 LGBT啓発用ポスター及びパンフレットの作成	継続実施	LGBT講演会及びパネル展の開催 LGBT啓発用ポスター及びパンフレットの作成 相談窓口電話の開設（月3回）

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
講演会等参加者数	-	750人



平成29（2017）年度 LGBTぐるり出張講座



2-19

文化センター・児童館整備事業

人権啓発課

事業費(計画額)

5億5,099万円

概要

地域における福祉の向上や人権啓発のための「住民交流の拠点」である文化センターと、健康増進や情操教育など、児童の健全育成を図るための児童館の適切な管理運営のため、「文化センター・児童館改修計画」に基づき、施設の計画的な修繕・改修等を行います。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
大規模改修工事 吉光文化センター	大規模改修工事 新居児童館	大規模改修工事 上天神文化センター
大規模改修工事実施設計 新居児童館	大規模改修工事実施設計 上天神文化センター	大規模改修工事実施設計 吉光児童館

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
文化センター・児童館改修進捗率	42.3%	<b>94.4%</b>



改修後の文化センター

(中原文化センター(平成29(2017)年9月完成))

## まちづくりの目標3

### 産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち

#### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
3-①	中央商店街にぎわい促進事業	産業振興課	65
3-②	企業誘致・起業支援による地域経済活性化促進事業	産業振興課立地・創業・イノベーション支援室	66
3-③	優良農地確保対策事業（新規）	農林水産課	67
3-④	高松産ごじまん品6次産業化等支援事業	農林水産課	68
3-⑤	有害鳥獣被害対策事業	農林水産課	69
3-⑥	たかまつ農業ICT導入活用支援事業（新規）	農林水産課	70
3-⑦	卸売市場整備事業	市場業務課施設整備室	71
3-⑧	伝統的ものづくり支援事業	産業振興課 農林水産課	72
3-⑨	アート・シティ高松推進事業	文化芸術振興課	73
3-⑩	瀬戸内国際芸術祭推進事業	文化芸術振興課	74
3-⑪	高松国際ピアノコンクール事業	文化芸術振興課	75
3-⑫	高松市文化芸術ホール改修事業（新規）	文化芸術振興課	76
3-⑬	高松市文化芸術ホール開館15周年記念事業（新規）	文化芸術振興課	77
3-⑭	高松市美術館開館30周年記念事業	美術館美術課	78
3-⑮	史跡・天然記念物屋島保存・整備事業	文化財課	79
3-⑯	史跡石清尾山古墳群保存・整備事業	文化財課	80
3-⑰	高松城跡整備事業	文化財課	81
3-⑱	障がい者スポーツ推進事業	障がい福祉課 スポーツ振興課	82
3-⑲	サンポート高松トライアスロン大会開催事業	スポーツ振興課	83
3-⑳	スポーツ施設オープニングイベント開催事業（新規）	スポーツ振興課	84
3-㉑	新県立体育館建設環境整備事業（新規）	スポーツ振興課	85
3-㉒	地域密着型トップスポーツチーム支援事業	スポーツ振興課	86
3-㉓	屋島活性化推進事業	観光交流課観光エリア振興室 道路管理課 道路整備課 公園緑地課	87
3-㉔	高松城跡（玉藻公園）をいかした観光振興事業	観光交流課	88
3-㉕	温泉をいかした塩江地域の観光振興事業	観光交流課観光エリア振興室	89
3-㉖	観光客受入環境整備事業	観光交流課	90
3-㉗	誘客促進事業（新規）	観光交流課	91

	【重点取組事業名】	【担当課】	【ページ】
3-28	「気持ち高まる、高松。」シティプロモーション事業（新規）	観光交流課	92
3-29	M I C E 振興事業	観光交流課	93
3-30	魅力にあふれ人が輝く創造都市推進事業（新規重点）	産業振興課	94
3-31	ツール市姉妹都市提携30周年記念事業（新規）	観光交流課都市交流室	95
3-32	移住・定住促進事業	政策課移住・定住促進室	96
3-33	生涯活躍のまちづくり推進事業（新規）	政策課移住・定住促進室	97
3-34	政策コンテスト開催事業（新規）	政策課	98
3-35	地域おこし協力隊活動事業（新規）	地域振興課	99

**3-①**

**中央商店街にぎわい促進事業**

産業振興課

事業費（計画額）

1億5,462万円

概要

中央商店街のにぎわい向上や商業機能の強化を図るため、空き店舗の改装費を支援する空き店舗活用補助等を始め、商店街共同施設の新設・改修事業等に対する経費の一部助成や、商店街振興組合等が実施する商店街活性化の拠点事業に対する支援を通じて、商店街南部エリア活性化などを行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
空き店舗活用支援 地域産業活性化促進支援 中心市街地商店街活性化支援 商店街共同施設整備支援	継続実施	空き店舗活用支援 地域産業活性化促進支援（※） 中心市街地商店街活性化支援 商店街共同施設整備支援

※平成31（2019）年度までの状況を踏まえ決定

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 中央商店街の空き店舗率	① 17.3%	① <b>14.9%</b>
② 中央商店街の歩行者通行量	② 130,566人	② <b>141,000人</b>



商店街の風景

3-②  
【特別重点】

企業誘致・起業支援による地域経済活性化促進  
事業

産業振興課立地・創業・イノベーション支援室

事業費（計画額）  
7億8,912万円

概要

本市経済の活性化や雇用の確保を図るため、企業誘致専門員や企業誘致助成制度等を活用し、企業情報の収集や発信に努め、更なる企業誘致を推進します。

また、創業支援事業計画に基づき、関係団体等の拡充と連携を図りながら、起業（創業）支援に取り組むとともに、創造支援センターを活用して、創造性に富む発想や独自性のある技術を活用した新規事業者等の支援を行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
企業誘致専門員による誘致活動等 企業誘致助成制度に基づく助成 創造支援センター管理運営	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
企業誘致助成制度指定件数（平成21（2009）年度からの累計）	54件	60件



女性を対象とした起業セミナー



3-③

優良農地確保対策事業（新規）

農林水産課

事業費（計画額）

2,660万円

概要

優良農地の確保対策を総合的に実施するため、県農業振興地域整備基本方針の変更や、高松市立地適正化計画の策定を踏まえた農用地区域の全体見直しによる農用地区域の設定（編入等）を行うとともに、荒廃農地の解消・発生防止を一体的に推進します。

計画

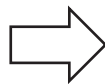
平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
土地利用等にかかる基礎調査 荒廃農地等利活用促進の取組 再生利用活動 400a	農業振興地域整備計画の見直し 荒廃農地等利活用促進の取組 発生防止活動 200a 再生利用活動 200a 再生利用条件整備 20a	荒廃農地等利活用促進の取組 発生防止活動 100a 再生利用活動 100a 再生利用条件整備 20a

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 荒廃農地の再生利用面積 (平成21(2009)年度からの累積)	① 1,429a	① 2,600a
② 農用地区域への編入面積 (平成30(2018)年度からの累積)	② -	② 4.0ha



再生前



再生後

荒廃農地の再生によるオリーブの栽培

**3-4**  
【特別重点】

**高松産ごじまん品 6次産業化等支援事業**

農林水産課

事業費（計画額）

500万円

概要

高松産ごじまん品（農産物）を活用した6次産業化や農商工連携を促進するため、地域の活性化に繋がる独自の将来性のある新たな加工品やサービスの開発に対して支援を行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
6次産業化等の事業に対する助成 前年度事業成果発表 創出された加工品やサービスの市ホームページ等によるPR	継続実施	前年度事業成果発表 創出された加工品やサービスの市ホームページ等によるPR

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
農産物の加工品の創作数（平成29（2017）年度からの累積）	-	<b>11品</b>



高松産ごじまん品を使った加工品  
（びわのゼリー・お茶・飴）

**3-⑤**

**有害鳥獣被害対策事業**

農林水産課

事業費(計画額)

9,720万円

概要

市内におけるイノシシ等の有害鳥獣による農作物等の被害を防止するため、鳥獣被害防止計画に基づき、猟友会による捕獲活動や農家の防護柵等の設置経費の助成を行い、農作物等の被害の軽減を図ります。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
イノシシ等被害防止対策事業 獣害に強い市街地づくり支援事業 防護柵等購入費助成 鳥獣被害防止対策支援(学習会等の開催)	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 有害許可捕獲による捕獲頭数	① 1,654頭	① <b>1,730頭</b>
② 有害鳥獣による農作物被害面積	② 19.05ha	② <b>15.26ha</b>



進入防止柵の設置



**3-⑥**  
【特別重点】

**たかまつ農業ICT導入活用支援事業（新規）**

農林水産課

事業費（計画額）

725万円

概要

本市における次世代の農業経営を総合的に支援するため、生産性を高め収益力を強化するためのノウハウと技術を集約した農業ICT技術の導入や活用を促進します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
たかまつ農業ICT導入活用の支援	たかまつ農業ICT導入活用の支援 前年度事業成果発表	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
たかまつ農業ICT導入活用支援事業実施者数 (平成30（2018）年度からの累積)	—	12人



農業へのICT技術の導入

**3-7**  
**【特別重点】**

**卸売市場整備事業**

市場業務課施設整備室

事業費(計画額)  
44億857万円

概要

流通拠点施設としての卸売市場の機能強化を図るため、青果棟、水産物棟等をコールドチェーン化や省エネルギー化にも対応した施設として整備します。

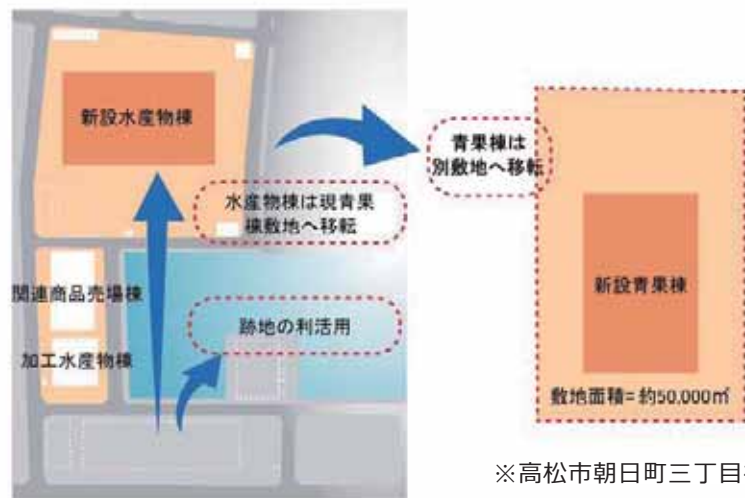
計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
(青果棟) 施設基本設計 土木防災工事実施設計 都市計画決定 土壌汚染対策工事 用地購入	(青果棟) 施設基本設計 土壌汚染対策工事 (水産物棟) PPP/PFI可能性調査	(青果棟) 施設実施設計 土木防災対策工事

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
卸売市場整備進捗率	-	15%

※施設整備事業は、全行程中、青果棟及び水産物棟それぞれの基本設計完了で10%、実施設計完了で15%、その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



※高松市朝日町三丁目を移転候補地としている。

卸売市場の整備イメージ

**3-⑧**  
【特別重点】

**伝統的ものづくり支援事業**

産業振興課

農林水産課

事業費（計画額）

2億9,179万円

概要

盆栽・漆器・石製品を始めとする、本市伝統的ものづくり産業を振興するため、高松市伝統的ものづくり振興条例の基本理念に基づき、伝統的ものづくり産業の普及啓発・販路拡大や、次世代への担い手の確保・育成を図り、特産品の育成・振興とブランド化の推進及び地場産業の活性化を推進します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
伝統的ものづくり振興審議会の開催 伝統的ものづくり親子体験教室・学校巡回教室の開催 夏休み親子体験隊リーフレットの作成 伝統的ものづくりセミナーの開催 伝統的ものづくり展示会及び見本市の開催助成 伝統的ものづくり振興事業への助成 香川漆芸魅力発信戦略事業 高松盆栽の輸出振興（高松盆栽生産振興事業、高松盆栽輸出振興事業など） 高松盆栽の郷事業の推進（拠点施設整備事業（実施設計など）	伝統的ものづくり振興審議会の開催 伝統的ものづくり親子体験教室・学校巡回教室の開催 夏休み親子体験隊リーフレットの作成 伝統的ものづくりセミナーの開催 伝統的ものづくり展示会及び見本市の開催助成 伝統的ものづくり振興事業への助成 香川漆芸魅力発信戦略事業 高松盆栽振興事業（高松盆栽生産振興事業、高松盆栽輸出振興事業など） 高松盆栽の郷事業の推進（拠点施設整備事業（建設）など）	伝統的ものづくり振興審議会の開催 伝統的ものづくり親子体験教室・学校巡回教室の開催 夏休み親子体験隊リーフレットの作成 伝統的ものづくりセミナーの開催 伝統的ものづくり展示会及び見本市の開催助成 伝統的ものづくり振興事業への助成 香川漆芸魅力発信戦略事業 高松盆栽振興事業（高松盆栽生産振興事業、高松盆栽輸出振興事業など） 高松盆栽の郷事業の推進（拠点施設関連イベント事業、高松盆栽の郷情報発信事業など）

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 普及啓発事業等参加人数	① 574人	① 850人
② 販路開拓事業等来場者数	② 19,421人	② 21,200人



夏休み親子体験教室 菓子木型



盆栽の輸出振興

**3-9**

**アート・シティ高松推進事業**

文化芸術振興課

事業費(計画額)

6,007万円

概要

文化芸術を通して、市民がいいきと心豊かに暮らせるまち、高松を実現するため、高松市文化芸術振興条例や高松市文化芸術振興計画に基づき、アーティスト・イン・レジデンス、0才からのコンサート、まちなかパフォーマンスなど、多彩なアート展開により本市のシティプロモーションを推進します。

また、平成30(2018)年度を終期とする文化芸術振興計画について、次期計画を策定し、本市の目指す都市像「活力にあふれ 創造性豊かな 瀬戸の都・高松」の実現に向けて事業を推進します。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
アーティスト・イン・レジデンスの実施 0才からのコンサートの開催 まちなかパフォーマンスの開催 アートディレクターによるワークショップ開催 ホスピタルアート(新病院での音楽会等開催) 次期文化芸術振興計画の策定(市民アンケート調査、文化芸術振興審議会の開催)	次期文化芸術振興計画に基づく事業の実施 次期文化芸術振興計画冊子の作成	次期文化芸術振興計画に基づく事業の実施

目標

目標項目	実績値(H28(2016))	目標値(2020)
まちなかパフォーマンス事業観覧者数	88,040人	100,000人



まちなかパフォーマンス事業

**3-10**  
【特別重点】

**瀬戸内国際芸術祭推進事業**

文化芸術振興課

事業費(計画額)

1億5,236万円

概要

文化芸術の振興と瀬戸内の活性化や地域振興、世界に向けての情報発信に寄与するため、現代アートの作家や建築家と協働する国際的な芸術祭である瀬戸内国際芸術祭について、次回開催に向けて香川県、関係市町等とともに準備を行います。

また、関連事業を実施するほか、芸術祭終了後には、各会場に残る継続展示作品を活用した取組を実施します。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
瀬戸内国際芸術祭2019開催準備 マップ作成、商店街ディスプレイ等 屋島作品の制作 アートリソースの活用	瀬戸内国際芸術祭2019開催 芸術祭関連事業(情報発信等) 案内所運営及びアート管理	次回瀬戸内国際芸術祭開催準備 アートリソースの活用

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
本市会場への来場者数	231,167人	<b>240,000人</b> (H31(2019))

※瀬戸内国際芸術祭 2016 会期 平成 28 年 3 月 20 日～11 月 6 日 108 日間



高松港 (Liminal Air-core-)

3-⑪ 高松国際ピアノコンクール事業

文化芸術振興課

事業費(計画額)

848万円

概要

日本で3番目に創設された国際的なピアノコンクールとして、高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、地域の活性化や音楽芸術の振興、国際的な文化交流の推進を図るため、当コンクールを4年に1度開催します。

また、コンクールを開催しない期間においても、より市民に親しまれるコンクールとするため、当コンクールの審査員・入賞者のリサイタル事業や公開レッスン、学校や地域での無料演奏会などの事業を展開し、次回開催への機運を高めます。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
高松国際ピアノコンクール推進事業 学校訪問リサイタル 高松国際ピアノコンクール審査員 の演奏会 高松国際ピアノコンクール審査員 のマスタークラス 地元ピアノ講師企画の演奏会	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
学校訪問リサイタル実施校数	6校	6校



第3回高松国際ピアノコンクール

3-⑫ 高松市文化芸術ホール改修事業（新規）

文化芸術振興課

事業費（計画額）

1億129万円

概要

平成16（2004）年5月に開館した高松市文化芸術ホールについて、設備機器の経年劣化等に対応するため、計画的な更新改修工事の実施に向けて検討等を行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
更新改修方法検討	更新改修方法検討の結果に基づいた更新改修計画の策定	策定した更新改修計画に基づいた実施設計

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
更新改修計画策定に係る進捗率	—	100%



大ホール



第1小ホール



第2小ホール

高松市文化芸術ホール

3 - ⑬

高松市文化芸術ホール開館15周年記念事業  
(新規)

文化芸術振興課

事業費(計画額)

600万円

概要

本市の文化芸術の核となる施設として、認知度、知名度を高め、より多くの市民が集い、楽しめるホールとするため、15周年記念事業を実施します。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
公演に係る事前調査及び広報宣伝	記念事業の開催	

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
文化芸術ホール自主事業主催(補助)事業入場者数	6,368人	7,500人 (H31(2019))



開館10周年記念事業 新作オペラ「扇の的」



3 - ⑭ 高松市美術館開館30周年記念事業

美術館美術課

事業費(計画額)

7,233万円

概要

市民に優れた芸術を鑑賞できる機会を提供するため、開館30周年を記念して、美術館主催展5展及び記念講演会等のイベントを開催します。

また、収蔵品図録や外国人対応パンフレットの発行のほか、隣接する商店街と連携事業を開催し、美術館や美術をより親しみのあるものとします。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
記念特別展の開催 記念講演会の開催 記念パフォーマンス(コンサートなど)の開催 収蔵品図録Vの刊行 商店街との連携事業の実施		

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
記念特別展来館者数	-	49,000人 (H30(2018))

※参考 25周年記念特別展来館者数(平成25(2013)年度) 27,459人



30周年記念特別展

「京の美人画 100年の系譜展」出品作  
菊池契月《少女》1932年 京都市美術館所蔵

「音丸耕堂展-華麗なる彫漆世界」出品作  
音丸耕堂《彫漆月之花手箱》1942年 高松市美術館蔵

3-15 史跡・天然記念物屋島保存・整備事業

文化財課

事業費(計画額)

948万円

概要

史跡・天然記念物である屋島について、屋島活性化基本構想に基づき、今後の保存管理及び活性化に資するため、「史跡」、「天然記念物」、「名勝」の各分野において、新たな価値を発見する調査を行います。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
踏査・発掘調査事業計画の策定 自然科学分析 採石に関する調査研究 九州大学との連携 報告書の刊行(平成20(2008)～29(2017)年度実施の発掘調査成果)	発掘調査 石切丁場跡 読本及びパンフレット作成	発掘調査 石切丁場跡 自然科学分析 採石に関する調査研究 九州大学との連携

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
屋島において発掘調査を実施した件数 (平成28(2016)年度からの累計)	4件	8件



洞窟として残る石切丁場跡

3-16 史跡石清尾山古墳群保存・整備事業

文化財課

事業費(計画額)  
3億1,020万円

概要

高松市内に存在する数少ない国指定の史跡で、積石塚古墳として全国的に知られている史跡石清尾山古墳群の歴史的文化的価値を向上させるため、調査研究及び適切な保存・整備を推進します。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
鶴尾神社4号墳崖面養生等基本設計 史跡指定地の境界測量 保存活用計画策定に係る基礎調査及び分析 石清尾山古墳群調査整備会議開催	鶴尾神社4号墳実施設計・工事 石清尾山古墳群調査整備会議開催 保存活用計画策定	石清尾山古墳群調査整備会議開催 整備基本計画の見直し

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
見学者数(平成25(2013)年度からの累積)	500人	1,200人



史跡石清尾山古墳群のうち石船塚古墳

3-17

高松城跡整備事業

文化財課

事業費(計画額)

5億3,676万円

概要

日本の三大水城の一つであり、城下町高松の顔・シンボルとなる特徴的な城郭を後世まで守り伝えるため、史跡高松城跡保存整備基本計画に基づき、石垣や披雲閣など各施設の保存修理や桜御門の復元を行います。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
桜御門復元整備工事 披雲閣耐震診断 鞆橋北側石垣測量 会議等の実施 高松城天守復元資料収集懸賞の実施 天守復元基礎調査	桜御門復元整備工事 桜御門復元完成記念式典の開催等 披雲閣耐震診断及び耐震補強工事 実施設計 大手前地区整備工事基本設計 小修理・会議等の実施 高松城天守復元資料収集懸賞の実施 天守復元基礎調査	披雲閣耐震補強工事 会議等の実施 高松城天守復元資料収集懸賞の実施 天守復元基礎調査

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 玉藻公園の年間入園者数	① 237,946人	① <b>250,000人</b>
② 桜御門の復元進捗率	② 30%	② <b>100%</b>

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



桜御門復元整備イメージ

**3-18**  
【特別重点】

**障がい者スポーツ推進事業**

障がい福祉課  
スポーツ振興課

事業費（計画額）  
3,274万円

概要

障がい者のスポーツ推進を図るため、本市スポーツ施設における環境整備や障がい者スポーツ大会の誘致等を通じて、障がい者のスポーツ人口の増大と競技力の向上に取り組みます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
日本パラ陸上競技選手権大会の開催 東京パラリンピックの事前合宿誘致 障がい者対応のスポーツ環境整備 種目別競技大会の開催	中国・四国パラ陸上競技大会の開催 東京パラリンピックの事前合宿誘致 障がい者対応のスポーツ環境整備 種目別競技大会の開催	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
香川県障がい者スポーツ大会への参加人数	231人	271人



中国・四国パラ陸上競技大会

3-19

サポート高松トライアスロン大会開催事業

スポーツ振興課

事業費（計画額）

9,000万円

概要

市民のスポーツに対する関心や興味をより一層高め、各種スポーツへの参加に繋げるため、サポート高松トライアスロン大会と併せて、世界トップアスリートのみが参加するアジアカップを同時開催し、トップレベルの迫力を間近に観戦できる機会を提供します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
サポート高松トライアスロン大会（一般参加）の開催 サポート高松トライアスロンアジアカップ大会（エリート）の開催	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 観客動員数	① 14,800人	① 40,000人
② ボランティア参加者数	② 640人	② 1,500人



第8回サポート高松トライアスロン大会

3-20 スポーツ施設オープニングイベント開催事業（新規）

スポーツ振興課

事業費（計画額）

295万円

概要

平成30年度からの高松市ヨット競技場及び高松市立りんくうスポーツ公園の供用開始に伴い、市民への周知や施設の利用促進を図るため、オープニングイベントを開催します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
ヨット競技場オープニングイベントの開催 りんくうスポーツ公園オープニングイベントの開催		

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
スポーツ施設オープニングイベント参加者数	-	1,200人 (H30(2018))



高松市ヨット競技場（平成29（2017）年10月1日部分供用開始）

3-⑳ 新県立体育館建設環境整備事業（新規）

スポーツ振興課

事業費（計画額）

未定

概要

市民スポーツの振興を図るため、閉館した本市福岡町の旧県立体育館に代わり、サンポート地区で整備される新たな県立体育館について、整備主体である県と協議・調整を行い、建設環境を整備します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
新県立体育館整備に係る基礎調査の実施	県との協議結果に基づく整備事業等の実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
設定しない ※（具体的な実施内容が未定のため）	-	-



新県立体育館建設予定地周辺



3-② 地域密着型トップスポーツチーム支援事業

スポーツ振興課

事業費（計画額）

1億5,460万円

概要

本市から全国への情報発信を始め、市民のふるさと意識の高揚やスポーツ振興を通じた市民の健康増進等を図るため、地域密着型トップスポーツチーム（複数の都道府県にまたがって活動するリーグに所属し、地域に拠点を置くプロ若しくはこれに類したスポーツチーム）を支援します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
練習、教室の施設使用料支援 児童生徒等観戦誘致 地域密着型スポーツ活用協議会支援 パブリック・ビューイング開催事業等支援 高松市民応援デーの開催 ファイアローズ・カマタマーレ讃岐の選手と市民の交流事業の実施 ユニフォームへの高松市ロゴマーク掲載料支援等	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 地域密着型トップスポーツチームのホームゲームでの観客数	① 118,455 人	① <b>160,700 人</b>
② 地域密着型トップスポーツチームの市内でのスポーツ教室参加者数	② 1,460 人	② <b>1,900 人</b>



香川ファイアローズ



カマタマーレ讃岐



香川オリブガイナース



香川アイスフェローズ

3 - ㉓  
【特別重点】

屋島活性化推進事業

観光交流課観光エリア振興室  
道路管理課  
道路整備課  
公園緑地課

事業費（計画額）  
19億7,065万円

概要

屋島の活性化に向け、屋島の有する特性・価値を将来にわたり継承しつつ、市民を始め、広く屋島を訪れる人々に知ってもらうため、平成25（2013）年1月に策定した「屋島活性化基本構想」に基づく、具体的施策・事業を迅速かつ効果的に実施し、世界に誇れる本市のシンボルとなる屋島として再生を目指します。

また、本市への観光客の誘引を促進するため、屋島山上からの眺望を最大限に活用しながら、民間が行う活動の拠点、コンベンションの会場、多様な観光客へのガイダンス施設など、観光屋島の再生の核となる多機能施設として、屋島山上拠点施設の整備を進めます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
景観まちづくり刷新支援事業（屋島山上拠点施設、景観配慮型道路、登山道・遍路道、利便施設等）の推進 水族館リニューアルに向けた取組 屋島山上への誘客促進 屋島東町38号線防災・老朽化対策 屋島山上観光駐車場の管理運営等 廃屋跡地の利活用 屋島東町38号線オープニングイベント 魅力ある屋島再生協議会の開催 屋島関係情報ポータルサイトの運営 源平屋島地域運営協議会への支援	景観まちづくり刷新支援事業（屋島山上拠点施設、景観配慮型道路、登山道・遍路道、利便施設等）の推進 水族館リニューアルに向けた取組 屋島山上への誘客促進 屋島東町38号線防災・老朽化対策 屋島山上観光駐車場の管理運営等 廃屋跡地の利活用 魅力ある屋島再生協議会の開催 屋島関係情報ポータルサイトの運営 源平屋島地域運営協議会への支援	水族館リニューアルに向けた取組 屋島山上への誘客推進 屋島山上観光駐車場の管理運営等 廃屋跡地の利活用 魅力ある屋島再生協議会の開催 屋島関係情報ポータルサイトの運営 源平屋島地域運営協議会への支援

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
屋島山上入込客数	506,682人	700,000人



屋島山上観光駐車場の状況



屋島山上拠点施設 完成イメージ

3 - ②

高松城跡（玉藻公園）をいかした観光振興事業

観光交流課

事業費（計画額）

3,523万円

概要

重要文化財の指定を受けた披雲閣を中心として、高松城跡（玉藻公園）の観光拠点としての知名度アップと観光客の増加を図るため、和船体験事業や「高松城鉄砲隊」による演武、バーチャル高松城の活用などを行うとともに、披雲閣や庭園のライトアップを始め、ナイト観光を充実させるイベントを行います。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
夜間ライトアップの実施 ナイト観光イベントの開催 「高松城鉄砲隊」による演武 バーチャル高松城の実施 高松城跡和船の乗船体験	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
高松城跡（玉藻公園）入園者数	237,946人	250,000人



披雲閣庭園ライトアップ

**3-25**  
【特別重点】

**温泉をいかした塩江地域の観光振興事業**

観光交流課観光エリア振興室

事業費(計画額)

1億233万円

概要

観光客のニーズや嗜好、競争環境の変化等に的確に対応し、地域の持つ魅力を向上させて塩江地域の活性化を図るため、塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づき、温泉をいかした塩江地域の観光振興に取り組みます。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づいたソフト事業の展開 行基の湯改修工事 道の駅エリア再整備に係る事前調査 奥の湯エリアの活用調査	塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づいたソフト事業の展開 道の駅エリア再整備に係る基本設計等 奥の湯エリアの活用に係る基本計画策定	塩江温泉郷観光活性化基本構想に基づいたソフト事業の展開 道の駅エリア再整備に係る実施設計 奥の湯エリア基本計画に基づく事業の実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
塩江温泉郷観光入込客数	69,039人	<b>77,500人</b>



塩江温泉郷

3-26

観光客受入環境整備事業

観光交流課

事業費(計画額)

3,307万円

概要

外国人観光客等の受入環境を整備し、観光客等の満足度向上を図るため、無線LAN等の環境や観光案内板を整備して情報提供を行うほか、産官学が連携して外国人観光客の受入環境の整備等を行います。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
外国人観光客受入環境の整備 無線LAN等の環境を活用した観光情報の発信 観光案内板の整備 バリアフリー観光対応事業の実施	外国人観光客受入環境の整備 無線LAN等の環境を活用した観光情報の発信 観光案内板の整備	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
香川県への再来訪意向割合	41.2%	56.1%



観光情報発信用デジタルサイネージ

**3-27**  
【特別重点】

**誘客促進事業（新規）**

観光交流課

事業費（計画額）

5億8,134万円

概要

本市への誘客を促進するため、香川県と連携し、高松空港への直行便が就航している台北、上海、ソウル、香港などを対象に観光キャンペーンなどを実施するほか、多言語対応可能な観光案内所の運営や、クルーズ客船等の誘致・受入事業を行います。

また、高松市、岡山市、広島市、松山市の4市で構成する「瀬戸内4県都市長会」で観光客誘致事業を実施するとともに、（公財）高松観光コンベンション・ビューローへ補助金を交付し、国内、海外からの観光客の本市での滞在の促進に取り組みます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
ビジット香川誘客重点促進事業の実施 外国人観光客受入拠点の運営 クルーズ客船の誘致・受入事業 瀬戸内4県都市長会に係る事業 観光客誘致に係る（公財）高松観光コンベンション・ビューローへの支援	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
県外国人延べ宿泊者数	358,360人	<b>596,000人</b>



クルーズ客船の誘致・受入事業

3 - 28

「気持ち高まる、高松。」シティプロモーション事業  
(新規)

観光交流課

事業費(計画額)

5,495万円

概要

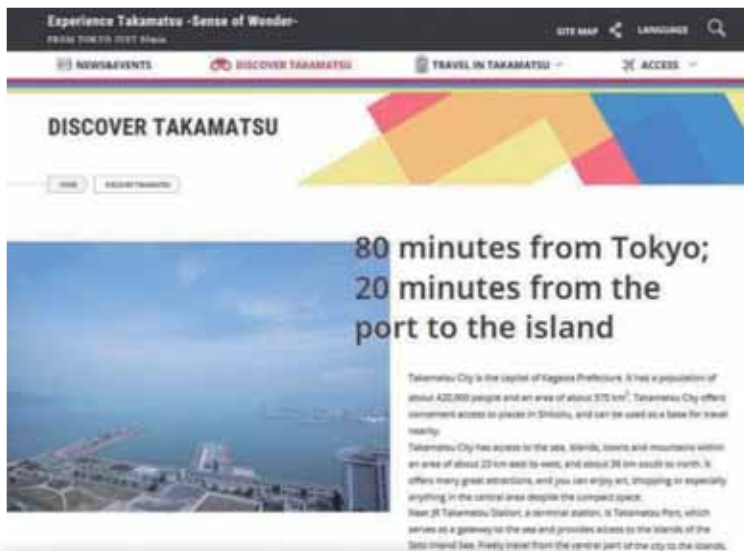
観光・MICEの誘致を始め、話題性と先進性のあるシティプロモーション施策に体系的に取り組み、本市に対するポジティブなイメージの浸透を図ることで、市民のシビック・プライドの醸成や移住・定住促進などにつなげるため、全体的な都市ブランドイメージの向上に取り組みます。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
事業内容の検討 観光ホームページによる情報発信 海外からの観光客への情報発信	体系的シティプロモーション事業の実施 観光ホームページによる情報発信 海外からの観光客への情報発信	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
地域魅力度市区町村順位 (出典：株式会社ブランド総合研究所が実施する地域ブランド調査)	135位	85位



高松市多言語観光情報サイト  
「Experience Takamatsu」



高松市観光キャッチコピー  
「気持ち高まる、高松。」ロゴマーク

**3-29**  
**【特別重点】**

**M I C E 振興事業**

観光交流課

事業費(計画額)

1億3,579万円

概要

本市が有するM I C E 開催に必要な機能の更なる充実や有機的な連携を図ることにより、高松ならではのM I C E 誘致を展開するため、M I C E 振興戦略に基づく施策を推進します。

※M I C E とは、ミーティング、インセンティブ、コンベンション、エキシビション/イベントの頭文字をとったもので、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
M I C E 誘致推進協議会支援 (公財)高松観光コンベンション・ビューローの運営支援 全国大会等の開催支援 会議場における仮設W i - F i 設置	M I C E 誘致推進協議会支援 (公財)高松観光コンベンション・ビューローの運営支援 全国大会等の開催支援	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
コンベンション開催件数	214 件	<b>279 件</b>



2017 日台観光サミット in 四国 (かがわ国際会議場)



3-30

魅力にあふれ人が輝く創造都市推進事業  
(新規重点)

産業振興課

事業費(計画額)

1,768万円

概要

本市における創造都市の普及・発展を図るため、本市の取組について、市民を始め、国内外に積極的にPRし、本市のブランド力を高めます。

計画

平成30(2018)年度	平成31(2019)年度	2020年度
創造都市ネットワーク日本(CCNJ)幹事団体関連事業の実施 高松市創造都市推進審議会の開催 高松市創造都市推進懇談会の開催 U40プロジェクト事業(情報発信&ツアー系事業、工芸ウィーク事業等)の実施	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
「高松市創造都市推進局フェイスブックページ」いいね!の数	4,438件	5,038件



創造都市政策セミナー-2016 in 高松



創造都市推進懇談会

3 - ③1

トゥール市姉妹都市提携30周年記念事業  
（新規）

観光交流課都市交流室

事業費（計画額）

1,391万円

概要

平成30（2018）年度にトゥール市（フランス共和国）との姉妹都市提携30周年を迎えることから、国際交流活動を更に活性化させ、市民の国際感覚の醸成を図るため、（公財）高松市国際交流協会等と連携して、姉妹都市提携30周年記念事業を実施します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
記念事業実施 記念式典等の開催 トゥール市への公式訪問団派遣 （公財）高松市国際交流協会が 実施する記念事業支援		

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
記念事業参加者数	-	1,000人 (H30(2018))

※参考 25周年記念事業参加者数（平成25（2013）年度） 300人



トゥール市庁舎



トゥール市姉妹都市提携25周年記念式典の様子

3-32  
【特別重点】

移住・定住促進事業

政策課移住・定住促進室

事業費（計画額）

7,066万円

概要

本市への移住・定住人口の増加を図るため、市民や企業・団体等からなる「たかまつ移住応援隊」との連携による情報発信や相談対応などを始め、「起業・就業（仕事）のしやすさ」、「生活のしやすさ」、「子育てのしやすさ」といった本市の特性や強みを生かした各種の移住・定住促進方策に取り組みます。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
移住応援隊との連携による情報発信等の活動 移住者への起業及び就業支援 移住促進のための家賃等助成 香川県移住・定住推進協議会への参加	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 年間社会増（1月～12月）	① 590人	① 1,150人
② 本市主催の移住・定住促進のためのイベント等への参加者数	② 111人	② 160人



「たかまつ移住応援隊」との連携による情報発信等

3-33  
【特別重点】

生涯活躍のまちづくり推進事業（新規）

政策課移住・定住促進室

事業費（計画額）

2,483万円

概要

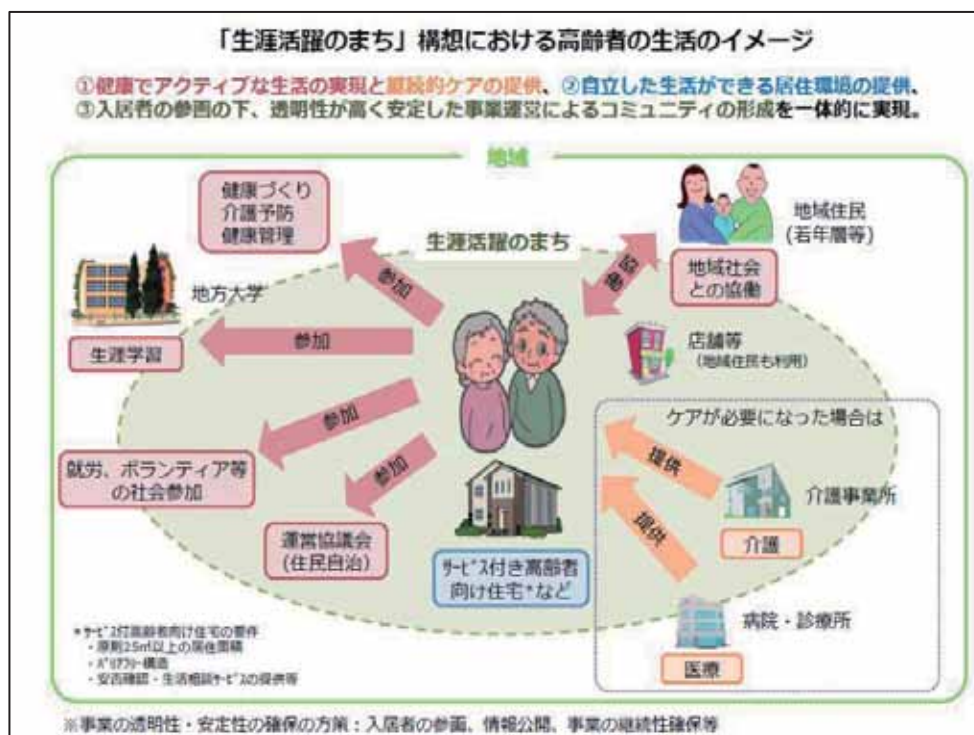
中高年齢者の希望に応じた暮らしの実現や地域住民の多世代交流を促進するため、移住者を含めた地域住民が主体となり本市の特性や強みを生かした地域づくりを目指す、「生涯活躍のまち」の理念を反映したまちづくりを推進します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
「高松版生涯活躍のまち構想（仮称）」に係る基礎調査の実施及び構想の策定 庁内プロジェクトチームによる基本構想等の検討及び協議	「高松版生涯活躍のまち構想（仮称）」に基づく事業の実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
① 当該構想検討の進捗率	① -	① 100%
② 50代及び60代の市民における「住みやすさ」に対する市民満足度	② 82.5%	② 87%



「生涯活躍のまち」のイメージ（出典：内閣府資料）

**3-34**  
【特別重点】

**政策コンテスト開催事業（新規）**

政策課

事業費（計画額）

400万円

概要

本市の将来を支える若者のアイデアを本市の政策に取り入れるとともに、若者の地元への愛着を深め、地元への定着につなげるため、政策コンテストを開催します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
政策コンテスト開催 前年度の政策コンテストの内容を踏まえた対応	継続実施	過去の開催状況を踏まえ開催を検討 前年度の政策コンテストの内容を踏まえた対応

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
コンテスト参加者アンケートによる愛着が高まったとする割合	84% (H29(2017).11)	<b>90%</b> <b>(H31(2019))</b>



政策コンテスト発表風景

3 - 35

地域おこし協力隊活動事業（新規）

地域振興課

事業費（計画額）

8,847万円

概要

人口減少により地域力が低下している山間部や島しょ部において、地域力の維持や活性化に資するため、都市地域等からの人材を積極的に誘致し、「地域おこし協力隊」を配置します。

計画

平成30（2018）年度	平成31（2019）年度	2020年度
山間部や島しょ部への隊員の配置 （5名×12月） 地域コミュニティ協議会等と連携した 地域協力活動	継続実施	継続実施

目標

目標項目	実績値 (H28(2016))	目標値 (2020)
隊員と地域コミュニティ協議会等との連携により実施した事業	3事業	<b>5事業</b>



地域おこし協力隊員の活動の様子

